

大災害時の 対応マニュアル

～一般社団法人日本医療機器販売業協会ならびに各
都道府県医療機器販売業協会が行なう災害対策～

(2012年9月1日制定)

(2013年9月1日改正)

(2014年9月1日改正)

(2015年9月1日改正)

(2016年9月1日改正)

(2017年9月1日改正)

(2018年9月1日改正)

(2019年9月1日改正)

(2020年9月1日改正)

(2021年9月1日改正)

(2022年9月1日改正)

(2023年9月1日改正)

はじめに

わが国は世界の中でも地震大国と言われているとおり、1995年の阪神淡路大震災からわずか28年の間に、新潟県中越地震、福岡県西方沖地震、能登半島地震、宮城・岩手内陸地震、新潟県中越沖地震、東日本大震災につづいて熊本地震と甚大な被害を受けてまいりました。

また、近年各地で発生する豪雨による災害や、大雪による災害まで常に罹災と隣り合わせの状況に置かれているとあって過言ではないといえます。

我々医療機器販売業は、いつ・いかなる時も医療機器・医療材料を安定して医療機関にお届けする社会使命のもとに、大規模災害時にあって自らが被災者であるにもかかわらず、使命遂行に全力を傾注してまいりました。

日本医療機器販売業協会は、2011年3月11日の教訓のもとに、「大災害時の対応マニュアル」を策定し、協会はもとより、各ブロックと都道府県医療機器販売業協会および会員各社の協力によって、必要な時に、必要な物を、必要としている人たちに安定供給し、社会的な使命を果たすことで存在意義を高めていくことが大切であると強く認識しなければなりません。

2023年9月1日

一般社団法人 日本医療機器販売業協会
会長 山下 尚登

も く じ

1. (一社) 日本医療機器販売業協会ならびに各都道府県医療機器販売業協会が なすべきマニュアルについて	3
2. 災害に対する事前対策	3
(1) 医療機器供給体制について	
(2) 災害訓練の実施	
(3) 緊急通行車両について	
(4) 緊急時連絡網の整備	7
(5) 医療機器・医療材料供給体制の確認	8
3. 支援体制の設定	8
4. (一社) 日本医療機器販売業協会 各都道府県協会一覧	10
5. 災害発生時の対応	13
6. 災害の定義	13
7. 災害対策本部ならびに自治体(都道府県)への人材支援	16
8. 災害発生時の対応図	17
9. (一社) 日本医療機器販売業協会(医器販協) 災害対策本部	18
10. 国から要請される業務	18
11. 要請事項と手順	19
12. 首都圏直下型地震発生時における医器販協災害対策本部機能の移転について	20
(1) 移転の決定	
(2) 医器販協大阪災害対策本部	
(3) 業務手順	
13. 地震調査委員会が発表している主な断層や地震について	22
14. 想定される大震災について	25
15. 首都圏直下型の大震災による被害の想定について	26
16. 会員各社がとるべき体制について	27
17. DMAT1チームの標準医療資機材(参考資料)	34
18. 災害拠点病院の一覧	42
19. 都道府県との災害時供給協定書標準様式について	88

1. 一般社団法人日本医療機器販売業協会ならびに各都道府県医療機器販売業協会がなすべきマニュアルについて

本マニュアルは、一般社団法人日本医療機器販売業協会（以下、医器販協）と都道府県医療機器販売業協会（以下、都道府県協会）が大災害時において、必要な場所に必要な医療機器・医療材料を安定的に供給することをもって、復旧・復興を支援し罹災地に対する社会的貢献を履行すべき行動や手順を簡略に示しています。

大切な点は、まず医器販協と報告・連絡・相談（ほう・れん・そう）を欠かさず、かつ速やかに行っていただくことです。

特に、都道府県協会は会員企業と得意先医療機関の状況をできるだけ詳しく報告いただくことが対策を決定するために重要となります。

国からの情報収集への対応や業務上の要請があった場合に対する行動と、各都道府県協会や会員企業への救援・支援が可能かなどの判断材料といたします。

2. 災害に対する事前対策

(1) 医療機器供給体制について

都道府県協会は各自治体（都道府県）との間において「災害対策協定」の締結を行い災害発生時の取り決めをしておくよう取り組んでください。災害備蓄医療機器等については、自治体から災害発生時に要請があった場合に自治体及び災害拠点病院等との間における配送ルート・納品方法等供給体制を本マニュアルに沿って策定していただくようお願い致します。

(2) 災害訓練の実施

都道府県協会は9月1日の防災の日を中心に、可能な限り自治体と協同して災害訓練に参加し、医療機器等の緊急配送及び災害拠点病院との連携を確認するよう取り組んでください。

(3) 緊急通行車両について

都道府県協会は災害発生時に緊急配送に支障をきたさないよう、事前に自治体と協議調整のうえ緊急通行車両事前届出を行い、交通規制が行われた時に優先的に標章等が交付されるように準備する。事前届出が不可の場合は、災害発生時に速やかに申請を行う。

① 事前届出の手続き

自治体と協議調整のうえ事前届出を行い「緊急通行車両等事前届出済証」の交付を受ける。

(主な必要書類)

- 緊急通行車両等事前届出書（届出書は警察署の窓口で受領してください）
- 車検証の写し（個人名義の場合は社用として使用している証明書を添付）
- 行政と各都道府県協会における災害時の協定書の写し等

※自治体によっては、その他疎明資料の提出が必要

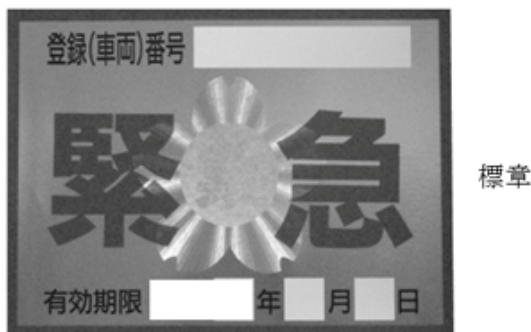
②災害等発生後の標章等申請

大規模災害等が発生し、災害対策基本法等による交通規制が行われた時、標章等の交付手続が必要になる。手続きは最寄りの警察本部、警察署、交通検問所等に「緊急通行車両等事前届出済証」を提示して、申請書等を提出することにより審査が省略され、優先的に「標章」および「緊急通行車両確認証明書」が交付される。

(主な必要書類)

- 緊急通行車両等事前届出済証
- 緊急通行車両等確認申請書（申請書は警察署、交通検問所等の窓口で受領してください）
- 当該車両

※その他提出資料は警察署等へ事前に確認しておくこと



出典：警視庁ホームページより

※交付された標章等の車両への掲示位置などを予め打合せておくと効果的

※自治体によっては、あらかじめ大規模災害の発生を想定した「緊急交通路指定予定路線」を定め公開しているので各都道府県警察ホームページで確認しておくこと。

③交通規制

交通規制が行われた際、警察車両の先導で医療機器を医療機関へ緊急配送する事例もあるが、基本的に帰りは警察車両による先導は行われない事を念頭に置き、道路の状況によっては車中泊等も考慮に入れた燃料食料等の準備をすることが必要になる。

また、緊急事態に備え前もって関係機関の連絡先を調べておくこと。

各自治体

関係機関	連絡先
所管の警察本部	各自でお調べ下さい
最寄りの警察署	各自でお調べ下さい
各都道府県公安委員会	各自でお調べ下さい

高速道路管理者

関係機関	連絡先
東日本高速道路（株）（NEXCO 東日本）	0570-024-024（年中無休、24 時間受付） 03-5308-2424（年中無休、24 時間受付）
中日本高速道路（株）（NEXCO 中日本）	0120-922-229（年中無休、24 時間受付） 052-223-0333（年中無休、24 時間受付）
西日本高速道路（株）（NEXCO 西日本）	0120-924-863（年中無休、24 時間受付） 06-6876-9031（年中無休、24 時間受付）
本州四国連絡高速道路（株）（JB 本四高速）	078-291-1033（営業時間 9:00 から 17:30）
首都高速道路（株）	03-6667-5855（年中無休、24 時間受付）
阪神高速道路（株）	06-6576-1484（年中無休、24 時間受付）

道路緊急ダイヤル#9910

道路緊急ダイヤルは、国道や高速道路など幹線道路の異状（車両の通行に支障となる道路の穴ぼこ、路肩の崩壊などの道路損傷、落下物や路面の汚れなど）を発見した際に通報する専用ダイヤルです。（年中無休、24 時間受付、無料）

【注意！】運転中の携帯電話の使用は道路交通法により禁止されています。

併せて各ブロック及び各都道府県協会毎に、広域集配機能を有する運送会社との災害時協力のための覚書（集積所の確保や車両の確保はコストが伴います。災害時に積極的に協力する精神条項でも可能。）を締結し、予め協力運送会社を登録し災害時に速やかに対応できるよう準備する。

日本通運株式会社との大災害時緊急輸送連絡体制

総合窓口	国内航空貨物統括部 営業開発課 東京都千代田区神田和泉町2番地	03-6284-6097
本社窓口	ヘルスケア事業所 東京都千代田区神田和泉町2番地	03-6284-6071

各ブロック及び各都道府県協会覚書締結運送会社一覧

ブロック名	契約運送会社名（営業所名）	電話番号
北海道医療機器販売業協会	(株)たまき運輸 札幌市東区中沼町225-1	011-790-5888
	エア・ウォーター物流(株) 札幌市中央区北3条西1丁目2番地	011-859-5300
青森県医療機器販売業協会	(有)榊形運送 弘前市大字高田3-6-10	0172-27-3211
秋田県医療機器販売業協会	(公社)秋田県トラック協会 秋田市寺内蛭根1-15-20	018-863-5331
福島県医療機器販売業協会	采女運輸(株) 郡山市日和田町字北俣19-5	024-958-2701
首都圏ブロック	新日本物流(株) 立川市曙町2-37-7 コアシティ立川12F	042-847-3080
山口県医療機器販売業協会	(一社)山口県トラック協会 山口市宝町2-84	083-922-0978
福岡県医療機器協会	(公社)福岡県トラック協会 福岡市博多区博多駅東1-18-8	092-451-7878

(4) 緊急時連絡網の整備

都道府県協会は被災状況の把握や後方支援体制の早期立ち上げを図るため、自治体・医師会・薬剤師会・歯科医師会・各都道府県協会・会員各社・メーカー・警察・消防等との緊急時連絡網を整備することとします。

なお、大災害時は、通信事業者の通話規制が行なわれる可能性が高いことから、比較的通信確率の高い防災用携帯電話（ソフトバンク）を準備すること。

過去3回の大震災時の通話規制率

	2005/08/16 (平成 17 年)	2008/06/14 (平成 20 年)	2011/03/11 (平成 23 年)
	宮城県沖地震 M7.2	岩手宮城内陸地震 M7.2	東日本大震災 M7.2
NTT Docomo	90%	87.5%	90%
a u	85%	80%	95%
SoftBank	50%	70%	70%
NTT	70%	87%	90%
W I L L C O M	0%	0%	0%

出典 1. SoftBank の 2005 年は当時 Vodafone の実績

2. 東日本大震災（平成 23 年度情報通信白書）

3. 岩手・宮城内陸地震：日経コミュニケーション 2008 年 7 月 7 日号 p.30

4. 宮城県沖地震：（共同通信）日経産業新聞（2005 年 8 月 18 日付）

防災用携帯電話



医器販協の全国通信ネットワークの 確立に向けて

1. 協会の推奨通信機器として「防災用携帯電話」を採用
2. 契約は医器販協のとりまとめとします
3. 各社の負担金は、会員各社毎に請求し支払います
4. 会員各社は「努力義務」として採用してください
5. 自社内ネットワークとしての採用も可能です

※医器販協で契約の「防災用携帯電話」は災害時優先電話の適用対象となりますので、災害時等に通信規制がかかった時でも、規制の影響は受けにくくなります。

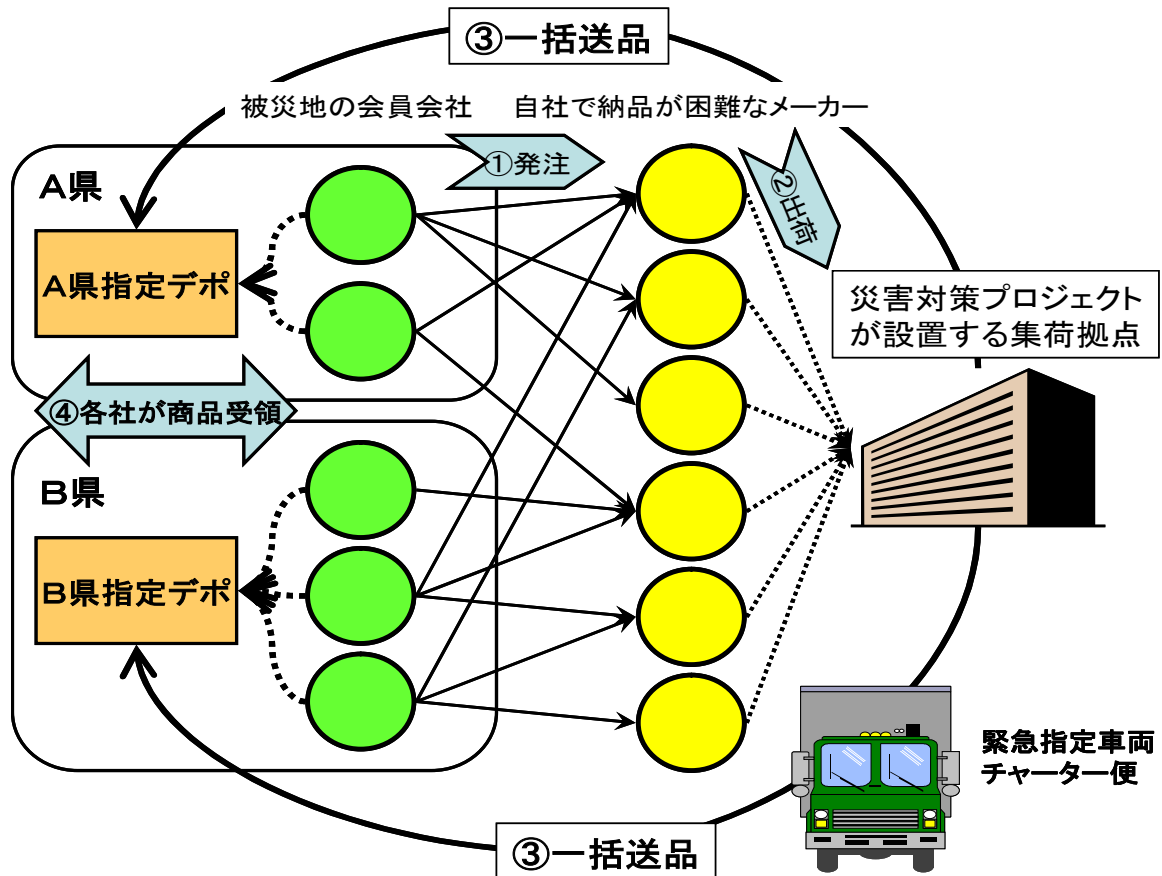
（総務省 HP）

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/net_anzen/hijyo/yusen.html

(5) 医療機器・医療材料供給体制の確認

災害時においても、販売業の機能や販売業と医療機関とのネットワークが維持されている場合は、平常時の供給体制を基本とする。ただし正常な機能が保持できていない場合にあつては、医器販協、各都道府県協会、会員各社、メーカーと連携の下に共同供給体制を実行することとします（図－1 共同配送拠点を活用した流通の確保）。

図－1 共同配送拠点を活用した流通の確保



3. 支援体制の設定

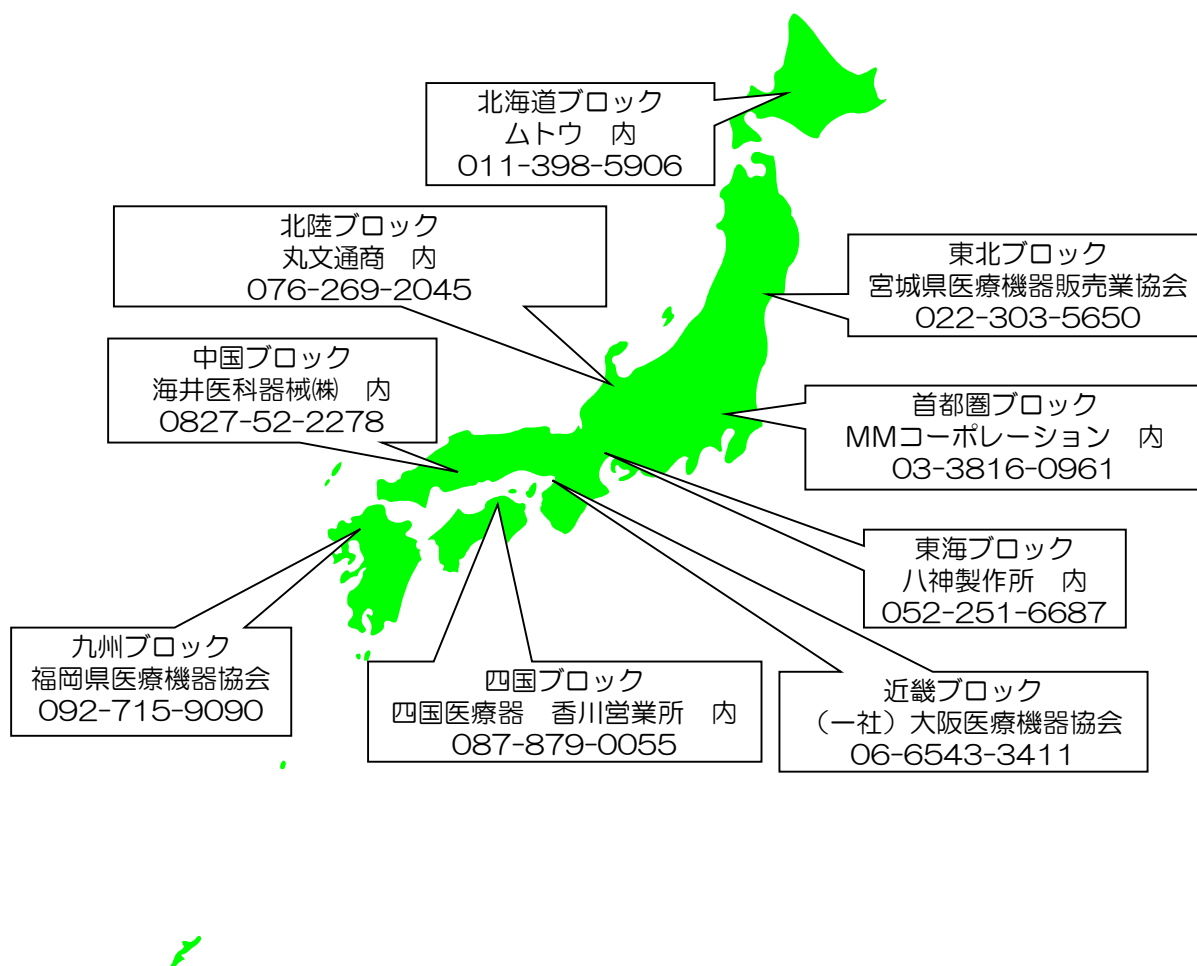
- (1) 広域災害時は、当該エリアの協会に所属する企業も被災当事者になることが十分想定される
- (2) 前述の状況を考慮して、地域支援体制の設定が必要であり、その区分を次のように設定する

【限定広域災害】 当該の都道府県内に止まる災害

【広域災害】 地方（ブロック）を超える特に広範囲の災害

- (3) 限定広域災害の発生時においては、被災状況が比較的軽微であり、支援に効果的な最も近い都道府県の協会所属会員企業が支援する体制とする
- (4) 広域災害の発生時においては、緊急物資の供給経路を最も重視した、近隣ブロックが支援する体制とする
- (5) 支援体制の最も重要な事項は、情報の一元管理と指示伝達経路であり、情報の錯綜と曖昧な指示伝達を回避すること

図-2 医器販協におけるブロックの設定について



4. (一社) 日本医療機器販売業協会 各都道府県協会一覧

団体名	役職	代表者氏名	代表者会社名	郵便番号	事務局住所	事務局	事務局 電話・FAX
北海道医療機器販売業協会	会長	松本 利光	(株)ムトウ	001-0011	札幌市北区北11条西4-1-15	(株)ムトウ内	011-398-5906 011-398-5906
青森県医療機器販売業協会	会長	秋元 弘一	(株)北斗医理科	036-8093	弘前市大字城東中央3-3-3	(株)北斗医理科内	0172-28-5161 0172-28-5162
岩手県医療機器販売業協会	会長	早川 政志	(株)三櫻	020-0823	盛岡市門2丁目18-8	(株)三櫻内	019-625-3030 019-624-4043
宮城県医療機器販売業協会	会長	柴田 清孝	(株)シバタインテック	981-0967	仙台市青葉区山手町8-10	宮城県医療機器販売業協会内	022-303-5650 022-303-5651
秋田県医療機器販売業協会	会長	高橋 守夫	(株)いわしや	010-1423	秋田市仁井田中谷地130-2	(株)秋田医科器械店内	018-839-3551 018-839-3546
山形県医療機器販売業協会	会長	佐藤 一	オーリンク(株)	990-2444	山形市北町3-8-20	オーリンク(株)内	023-681-3633 023-681-3630
福島県医療機器販売業協会	会長	峯 修	メディカルネット(株)	963-8052	郡山市八山田4-98	メディカルネット(株)	024-955-6110 024-955-6101
茨城県医療機器販売業協会	会長	佐藤 円	(株)エントリッチ	311-0118	那珂市福田1608	(株)クオン内	029-229-1322 029-229-1323
栃木県医療機器販売業協会	理事長	益子 和大	(株)日成メディカル	321-0911	宇都宮市問屋町3426-42	(株)日成メディカル内	028-656-1446 028-656-5275
群馬県医療機器販売業協会	理事長	栗原 勝	(株)栗原医療器械店	373-8557	太田市清原町4-6	(株)栗原医療器械店内	0276-37-8450 0276-37-7105
埼玉県医療機器販売業協会	会長	丸井 栄	(株)アステック	355-0063	東松山市元宿2-36-20	(株)アステック内	0493-34-4311 0493-34-4350
千葉県医療機器販売業協会	理事長	福山 正樹	(株)福山医科	264-0004	千葉市若葉区千城台西1-11-1	(株)福山医科内	043-237-1311 043-237-8828
東京都医療機器販売業協会	理事長	秋沢 英海	(株)ウイン・インターナショナル	113-0033	文京区本郷3-4-6	(株)MM コーポレーション内	03-3816-0961 03-3816-1954
神奈川県医療機器販売業協会	理事長	国分 雅広	サンメディックス(株)	240-0005	横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビズネスパークイスタワ-5階	サンメディックス(株)横浜支店内	045-348-7260 045-348-7261
新潟県医療機器販売業協会	理事長	阿部 篤仁	クロスウィルメディカル(株)	950-8701	新潟市東区紫竹卸新町1808-22	クロスウィルメディカル(株)内	025-272-3311 025-272-3321
富山県医療機器協会	会長	中川 直実	(株)中川医療器械	939-8055	富山市下堀58-7	(株)中川医療器械内	076-424-2456 076-424-2460

団体名	役職	代表者氏名	代表者会社名	郵便番号	事務局住所	事務局	事務局 電話・FAX
石川県医療機器協会	会長	宮本 治郎	丸文通商(株)	920-0385	金沢市松島 1-40	丸文通商(株)内	076-269-2045 076-269-2046
福井県医療機器協会	理事長	宮地 孝行	(株)ミタス	918-8556	福井市問屋町 4-901	(株)ミタス内	0776-24-0500 0776-24-0021
山梨県医療機器販売業協会	理事長	大山 昇	(株)ムトウ山梨	400-0115	甲斐市篠原 1945	(株)ムトウ山梨内	055-276-5388 055-276-5385
長野県医療機器販売業協会	会長	上條 栄規	(株)上條器械店	399-8760	松本市笹賀 7600-19	(株)上條器械店内	0263-58-1711 0263-58-8952
岐阜県医療機器販売業協会	会長	木村 健二	井上精機(株)	500-8687	岐阜市玉宮町 1丁目 11 番地の 1	井上精機(株)内	058-265-4501 058-264-2488
静岡県医療機器販売業協会	会長	野中 治男	協和医科器械(株)	422-8005	静岡市駿河区池田 156-2	協和医科器械(株)内	054-655-6611 054-263-3925
愛知県医療機器販売業協会	会長	服部 昌樹	(株)名古屋医理科商会	460-8318	名古屋市中区千代田 2-16-30	(株)八神製作所内	052-251-6687 052-251-6675
三重県医療機器販売業協会	会長	金田 守弘	オーラムメディカル(株)	514-0816	津市高茶屋小森上野町 1336-1	中辻医科器械(株)内	059-234-2600 059-234-9197
京都医療機器協会 滋賀県支部		西川 恵之	(有)アニテック	520-2153	大津市一里山 1-16-11	(有)アニテック内 内	077-547-2566 077-547-2569
京都医療機器協会	会長	土手 克己	(株)三笑堂	601-8533	京都市南区上鳥羽大物町 68	(株)三笑堂内	075-681-5131 075-681-5141
(一社)大阪医療機器協会	会長	千種 康一	三田理化工業(株)	550-0005	大阪市西区西本町 1-12-19 清友ビル 7 階	(一社)大阪医療機器協会内	06-6543-3411 06-6543-3624
兵庫県医療機器協会	会長	五嶋 淳夫	(株)やよい	670-0936	姫路市二階町 3	(株)やよい内	079-224-5151 079-224-2024
(一社)大阪医療機器協会 奈良県支部	副会長	森川 卓	いわしや森川医療器(株)	630-8014	奈良市四条大路 2-2-27	いわしや森川医療器(株)内	0742-33-7180 0742-34-6609
(一社)大阪医療機器協会 和歌山県支部	理事	堀井 啓	(株)大黒	640-8525	和歌山市手平 3-8-43	(株)大黒内	073-431-0316 073-423-1778
山陰医療機器販売業協会	会長	川上 泰志	川上医科器械(株)	693-0004	出雲市渡橋町 818	川上医科器械(株)内	0853-23-3530 0853-23-0467
山陰医療機器販売業協会 鳥取県支部	支部長	玉木 淳二	鳥取医療器(株)	680-0811	鳥取市西品治 815-8	鳥取医療器(株)内	0857-23-1741 0857-27-7082
岡山県医療機器販売業協会	会長	藤本 憲和	西日本メディカルリンク(株)	700-0975	岡山市北区今 1-4-31	(株)カワニシ内	086-241-5322 —
広島県医療機器販売業協会	協会長	香山 直也	ティーエスアルフレッサ(株)	733-0833	広島市西区商工センター 1-2-19	ティーエスアルフレッサ(株)内	082-277-1681 082-277-1681

団体名	役職	代表者氏名	代表者会社名	郵便番号	事務局住所	事務局	事務局 電話・FAX
山口県医療機器販売業協会	会長	西藤 治彦	メディケア(株)	755-0022	宇部市神原町 2-5-14	海井医科器械(株) 宇部営業所内	0836-21-4111 0836-21-4114
徳島県医療機器協会	理事長	楠 佑樹	日新器械(株)	771-1156	徳島市応神町応神産業団地 12-1	日新器械(株)内	088-641-5111 088-641-5511
香川県医療機器販売業協会	理事長	尾形 龍紀	四国医療器(株)	761-1705	高松市香川町川東下 277-1	四国医療器(株) 香川営業所内	087-879-0055 087-879-0405
愛媛県医療機器販売業協会	会長	野本 政孝	(株)サンメディカル	791-0215	東温市北野田 343-8	(株)サンメディカル 松山支店内	089-964-4777 089-964-4333
高知県医療機器販売業協会	理事長	吉原 徹	(株)シーメック	781-0087	高知市南久保 9-8	(株)シーメック内	088-880-0666 088-880-0668
福岡県医療機器協会	理事長	高井 達朗	(株)東京ダイヨー器械店	810-0001	福岡市中央区天神 2-5-28 天神西通り センタ・ビル TheCompanyDAIMYO 5F	九州医療機器団体連合会事務局内	092-715-9090 092-715-5500
佐賀県医療機器協会	理事長	平田 廣和	山下医科器械(株) 佐賀支社	849-0926	佐賀市若宮 3-1-58	山下医科器械(株) 佐賀支社内	0952-30-6433 0952-30-6422
長崎県医療機器協会	理事長	米満 康彦	アイティーアイ(株)本社	850-0032	長崎市興善町 6-7	アイティーアイ(株)本社内	095-821-2111 095-821-3214
熊本県医療機器協会	理事長	松崎 亮二	(株)メディカル・アプライアンス	861-5525	熊本市北区徳王 2-8-68	(株)メディカル・アプライアンス 熊本本店内	096-352-6600 096-351-1216
大分県医療機器協会	理事長	小口 展弘	オグチ器械(株)	870-0198	大分市乙津町 1-16	江藤酸素(株)内	097-556-8123 097-556-8861
宮崎県医療機器協会	理事長	佐藤 公章	(株)アステム メディカル宮崎支店	880-0814	宮崎市江平中町 5-1	(株)アステム メディカル宮崎支店内	0985-24-3165 0985-24-3120
鹿児島県医療機器協会	理事長	田島 章広	(株)田島器械	890-0082	鹿児島市紫原 5-6-7	(株)田島器械内	099-251-7816 099-251-7818
沖縄県医療機器協会	理事長	石垣 正史	南西医療器(株)	901-2133	浦添市城間 4-2-10	南西医療器(株)内	098-870-1515 098-870-4545
九州医療機器団体連合会	会長	山下 尚登	山下医科器械(株)	810-0001	福岡市中央区天神 2-5-28 天神西通り センタ・ビル TheCompanyDAIMYO 5F	九州医療機器団体連合会事務局内	092-715-9090 092-716-0120

5. 災害発生時の対応

- (1) 医器販協及び被災地都道府県協会に災害対策本部を速やかに設置する。
- (2) 会員会社は他の会員会社の被災状況及び医療機器等の供給状況並びに医療機関被災稼働状況等の情報を被災地都道府県協会に報告する。
- (3) 被災地都道府県協会は医器販協災害対策本部に被災状況及び医療機器等の供給状況を速やかに報告し必要な医療機器等の調達要請を行う。
- (4) 医器販協災害対策本部は国又は自治体に被災状況及び医療機器等の供給状況を速やかに報告する。
- (5) 医器販協及び被災地都道府県協会は必要に応じ各都道府県協会に後方支援要請を行う。

6. 災害の定義

- (1) 大震災……震度6弱以上の揺れによる地震災害
- (2) 大規模な火災・風水害・雪害……広範な火災、台風、雪害、噴火等による地域インフラが壊滅的被害に陥った場合
参考として、
 - ① 水害・土砂災害について、国や都道府県が出す防災気象情報と、市町村が出す避難情報は5段階の[警戒レベル]※を用いて発令されることとなるが、[警戒レベル3]から[警戒レベル4]相当の場合。
 - ② 自衛隊の災害派遣が実施された場合等【通常の災害派遣（自衛隊法第83条2項本文）災害発生により発生した被害については、まず自治体（消防・警察などを含む）や海上保安庁が対応することとなるが、十分な対応が困難な場合、（市町村の要求を受けた）都道府県知事、海上保安庁長官や管区海上保安本部長、空港事務所長からの要請に基づいて自衛隊の部隊等が派遣される。】
- (3) 大震災の切迫……首都直下地震、東海地震、東南海地震、南海地震等の地震予知情報が発表された場合

災害の規模がどのようなレベルで対策の対象とするかの判断が難しいため、まず災害が発生した時点で当該被災地の各都道府県協会に状況確認を行い、即時に対策本部を設置することを最優先とし、その後、必要性が認められない場合は速やかに解散させることで、不測の事態に対する事前対応を優先させます。

※警戒レベルを用いた防災情報



※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

画像：内閣府「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」より

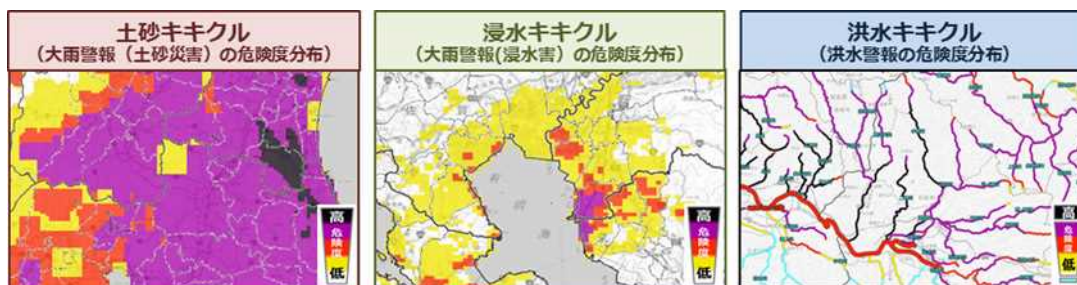
災害対策基本法が改正され、令和3年(2021年)5月20日から新たな避難情報に変わりました。

(参考)

「キキクル」は、大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報で、気象庁のホームページで公開されています。

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

テレビやラジオなどの気象情報で注意報や警報が発表されるなど、大雨による災害が発生するおそれのあるときや、急に激しい雨が降ったときは、このページにアクセスし、最新の情報を入手しましょう。大雨による土砂災害の危険度分布は「土砂キキクル」、短時間の強雨による浸水害の危険度分布は「浸水キキクル」、河川の洪水災害の危険度分布は「洪水キキクル」で、確認することができます。



画像：気象庁

「キキクル」は、気象庁ホームページのトップ画面にある「キキクル（危険度分布）」のアイコン・バナーから直接アクセスできます。（トップ画面から「防災情報」へ進み、そこから「キキクル（危険度分布）」へ行くこともできます。）



気象庁ウェブサイト トップ画面

「キキクル」は、災害発生の危険度を5段階に区分し、それぞれ色分けして地図上に表示して、どの場所で、どのくらい災害の危険度が高まっているか、数時間先までの危険度をお知らせする情報です。危険度の情報は10分ごとに更新されますので、こまめにチェックすることで、危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。大雨が降ったとき、避難する際の判断にお役立てください。



画像：気象庁

「災害切迫（黒）」は、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況であり、災害が発生する前にいつも出現するとは限りません。このため、「災害切迫」（黒）を待つことなく、高齢者等の方は遅くとも警戒レベル3相当の「警戒（赤）」が出現した時点で、一般の方も遅くとも警戒レベル4相当の「危険（紫）」が出現した時点で、自らの判断で安全な場所へ速やかに避難することが重要です。

避難先は小中学校・公民館だけではありません。知人や親戚の家、職場など、より安全な避難先を考え、事前に決めておきましょう。

（政府広報オンライン）暮らしに役立つ情報 令和4年（2022年）6月30日
この雨、大丈夫？ 迫る災害を一目で確認！「キキクル（危険度分布）」

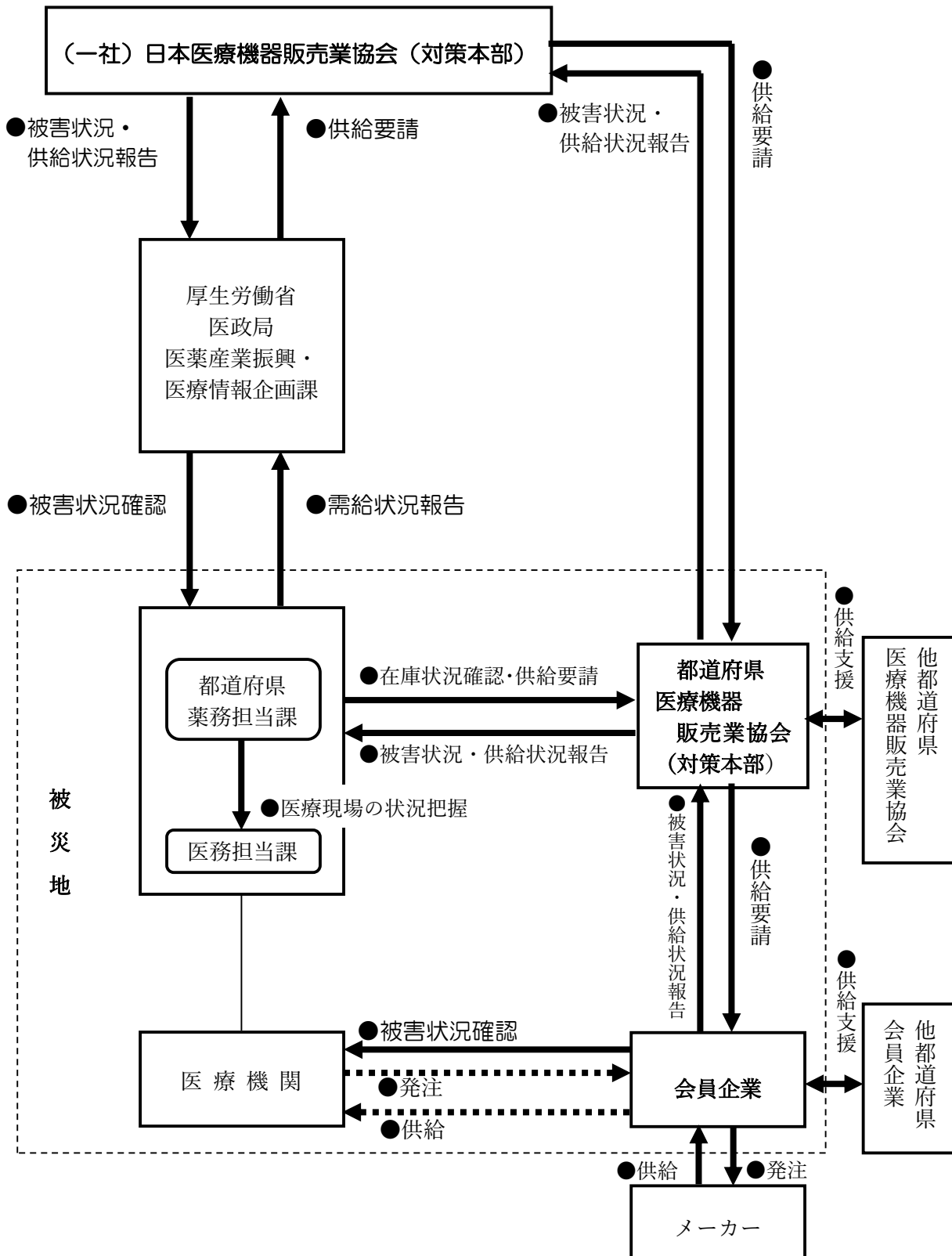
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202008/1.html>

7. 災害対策本部ならびに自治体（都道府県）への人材支援

- (1) 災害対策本部の設置が行なわれた場合は、会員各企業は概ね従業者 100 名に対して 1 名（支援要請された医療機器等の品名・規格等を正しく判断できる者が望ましい）を目安に、人的支援を積極的に行なうこととする。
- (2) 前項と併せて各都道府県協会は、当該被災地の自治体（都道府県）の災害対策に対する医療機器調達担当組織に対して、出来得る限り人的支援を行い、調達物品の情報（品名・規格・数量・適正な調達方法等）を正しく判断できるよう積極的に協力すること。

◆大災害時はまず、医器販協に設置する災害対策本部に連絡を！

8. 災害発生時の対応図



9. 一般社団法人 日本医療機器販売業協会（医器販協）

災害対策本部

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-39-17 KOGAビル4階

医 器 販 協 災 害 対 策 本 部

医器販協災害対策本部（医器販協事務局内）

本部長 山下 会長
本部長代行 （一社）大阪医療機器協会 千種会長

本部長代行 齋藤専務理事
電 話 03-5689-7530
F A X 03-5689-7919
E-mail info@jahid.or.jp

担当部署： 日本医療機器販売業協会事務局 大川

不通の際は、下記に被害状況の連絡を！

理 事 五嶋淳夫 (株)やよい 079-224-5151
理 事 海井朗弘 海井医科器械(株) 0827-46-0115
東京都医療機器販売業協会 伊野 03-3816-1339

10. 国 から 要 請 さ れ る 業 務

主に公的医療機関等への機器や衛生材料供給

情 報 提 供 （会員企業の稼働や供給状況の報告、電力不足等による会員企業活動への影響について）

そのほか国から要請されたもの

11. 要請事項と手順

- (1)原則として厚生労働省医政局 医薬産業振興・医療情報企画課から医器販協災害対策本部に医療機器の供給依頼及び被害状況報告の要請が書面（メール又はFAX）で届きます。
- (2)医器販協災害対策本部では、被災地の都道府県協会に厚労省から要請のあった医療機関ごとの書面をメールまたは FAX で送付します。都道府県協会では、当該医療機関の供給依頼リストの機器等がすでに会員業者に伝わっているか確認して、重複しないように会員企業に要請を行ってください。交通アクセスや主な業容（外科、内科、整形、循環器、透析・・・？）などを考慮し、該当する会員企業に要請を行ってください。
- (3)要請を請けた都道府県協会は、供給や派遣を行ない、これらの状況報告を医器販協災害対策本部にいたします。
- (4)なお、医器販協災害対策本部や都道府県協会の罹災や通信状況、緊急度合いなどによって、電話での口頭要請や、会員企業への直接要請もあり得ますので、その際は各位での対応をお願いします。

国から書面による「要請項目」

- ① 供給・点検修理の区別
- ② 品名（または件名）
- ③ 数量
- ④ 供給日（点検日）
- ⑤ 送付（点検）場所
- ⑥ その他参考事項

注）口頭、直接要請の場合、会員企業の側でも医療機関に上記項目について確認ください。

- (5)対価の請求……厚労省から（上記の手続きと項目で）要請のあった物品や業務については、その実費（消費されたものに限り）が支払われます。ただし、状況から相当期間後の精算と考慮ください。また、国経由で協力要請（仲介）された医療機関内の使用物品や派遣にかかる費用については、直接、当該医療機関と交渉の上、請求いただくことになります。

12. 首都圏直下型地震発生時における医器販協災害対策本部機能の移転について

首都圏直下型地震が発生し、文京区本郷の医器販協事務局が多大な被害を受けた場合は本部機能が失われます。その際は災害を受けていない地方に医器販協対策本部を速やかに移転する必要があるため、第1移転先として（一社）大阪医療機器協会事務局に医器販協災害対策本部を置くこととし、大阪災害対策本部長代行に（一社）大阪医療機器協会 千種会長があたることとします。

（第2移転先は、福岡県医療機器協会 本部長代行 高井理事長、第3移転先は、宮城県医療機器販売業協会 本部長代行 柴田会長とする。）

(1) 移転の決定

医器販協災害対策本部長等は医器販協事務局が被災した職員の確保が困難で業務が出来ないと判断した場合は、速やかに医器販協本部機能を大阪に移転し、災害対策本部を設置する。

(2) 医器販協大阪災害対策本部

〒550-0005 大阪府大阪市西区^{にしほんまち}西本町1-12-19 清友ビル 7階

医 器 販 協 大 阪 災 害 対 策 本 部

医器販協大阪災害対策本部（（一社）大阪医療機器協会事務局内）

本部長	山下	会長
本部長代行	（一社）大阪医療機器協会 千種会長	
電話	06-6543-3411	
FAX	06-6543-3624	
E-mail	omda_kyokai@osaka-iryokiki-kyokai.com	

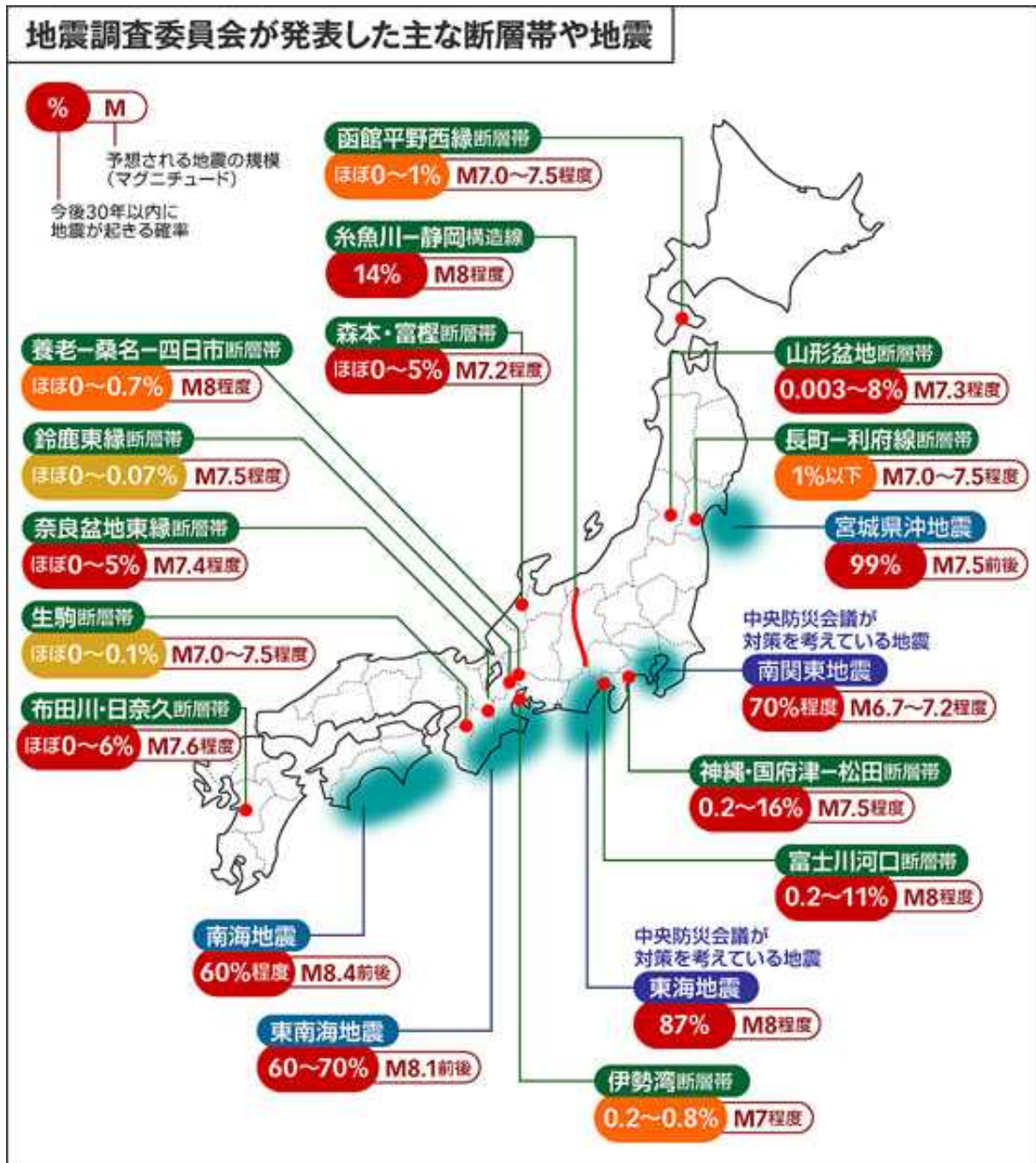
担当部署：（一社）大阪医療機器協会事務局 前田

(3) 業務手順

①東京から大阪に医器販協災害対策本部を移転した時は、速やかに厚生労働省、各都道府県医療機器販売業協会、日本医療機器産業連合会に災害対策本部移転の連絡を行う。

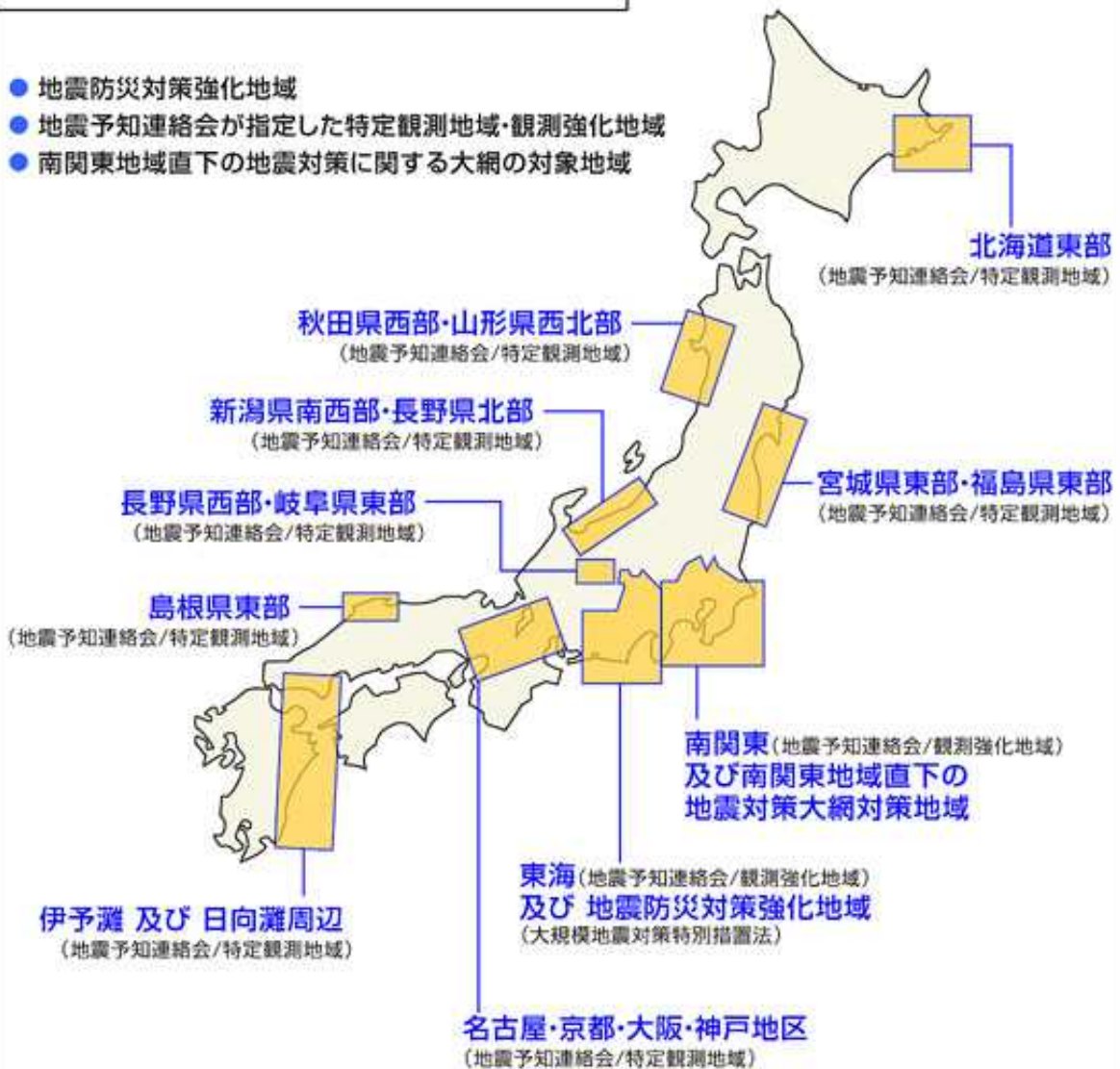
- ②出来る限り被災地の団体長等から会員企業及び医療機関の被災状況、会員の稼働状況、医療機器の供給体制などの情報を入手し、厚生労働省に報告する。
- ③厚生労働省から医療機器の供給要請があるので、これに対応できる体制を整える。
- ④必要に応じ緊急配送システムを構築して、被災地への流通の確保に努める。
- ⑤その他上記マニュアルにより災害対策本部の業務を行う。

13. 地震調査委員会が発表している主な断層や地震について

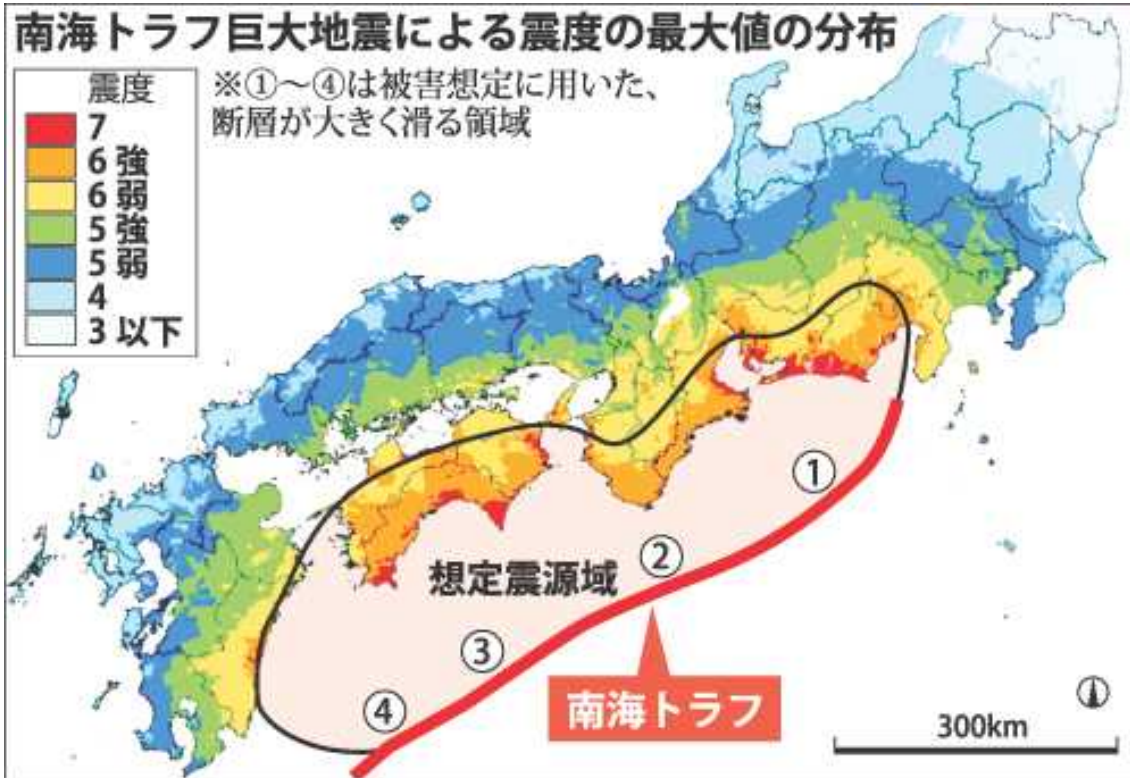


地震防災対策強化地域等の対象地域図

- 地震防災対策強化地域
- 地震予知連絡会が指定した特定観測地域・観測強化地域
- 南関東地域直下の地震対策に関する大綱の対象地域



この図は、上記地域をわかりやすく示したものであり、厳密に対象地域を示したものではありません。



14. 想定される大震災について

近い将来の発生が懸念される代表的な地震想定として、首都直下地震の発生を主に想定します。

まず、首都圏に被害をもたらすと考えられるのは、次の4つの地震です。

	首都直下地震	南関東地震	房総沖地震	東海地震
予想マグニチュード	M7.3	M7.9	M8.2	M8.0
過去の類似地震	1855年 安政江戸地震 1894年 明治東京地震	1923年 関東大地震	1953年 房総沖地震	1854年 安政東海地震 1944年 東南海地震
発生可能性	ある程度切迫している。	今後100～200年先に発生の可能性が高い。切迫性は低いものの、甚大な被害が予想されるために、万全の防災体制が求められる。	切迫性はないが注意が必要とされている。	安政東海地震から150年経過しており、いつ発生してもおかしくない。
想定死者	約11,000人	142,807人 (注1)	調査なし	約6,500人 (注2)
経済損失	約112兆円	調査なし	調査なし	約37兆円

注1：関東大震災における死者・行方不明者

注2：千葉県、神奈川県および静岡県の合計

上記4つの地震のうち、近い将来発生する可能性が最も高い地震は東海地震であり、政府により、大規模な観測システム等発生を予知するための体制が整備されています。

15. 首都圏直下型の大震災による被害の想定について

区分		被害想定		
交通	高速道路	通行規制、交通渋滞等により通行に著しい支障発生		
	国道	①橋梁・高架橋の落橋・倒壊による機能障害が約 10ヶ所発生 ②多摩川、国道 246 号線および環状 7 号線を結ぶ内側の区域は全面車両通行禁止となる(半径約 10km) ③国道 16 号線以東の都県境では、車両の都内への流出入が禁止される(半径約 30km) ④国道 16 号線の西側から都心方向へは車両進入禁止となる ※通行規制については、緊急車両指定を受ければ例外となるが、指定を受けられる台数に制限がある		
	JR・私鉄	①施設被害：約 30ヶ所で発生 ②不通区間：23 区東部の低地を中心に不通区間が発生 ③運転見合わせ：23 区北東部、南西部、多摩市街地付近を中心に発災直後は全線で運転を見合わせ		
	地下鉄	開削トンネル区間で側壁等の被害が発生する可能性あり、発災直後は全線で運転見合わせ		
建築物全壊棟数	RC 造	3.3%		
	S 造他	0.8%		
建築物半倒壊数	RC 造	3.3%		
	S 造他	1.6%		
ライフライン	上水道	断水率	33.3%	概略復旧約 1 ヶ月後(注 4)
	下水道	流下機能支障率	1.1%	概略復旧約 2 週間後(注 4)
	都市ガス	供給停止率	19.0%	概略復旧約 2 ヶ月後(注 4)
	電力	停電率	12.9% (火災考慮)	概略復旧約 1 週間後(注 4)
	電話	不通率	9.3% (火災考慮)	概略復旧約 2 週間後(注 4)
火災	消失棟数率	0.1%		

資料:中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」資料(2005 年)を参考にして推定

注 1：特記したもののほか、「交通」以外の被害想定地域は、「中央区」の見積もり

注 2：「東京湾北部地震」をモデルとした推定値

注 3：首都圏(東京・埼玉・千葉・神奈川)における想定被害

注 4：発災直後の機能支障実態数の 95%(ガスは 80%)が回復するまでの期間

16. 会員各社がとるべき体制について

- (1) まず第一は、自社の従業者と家族の安全を確保すること。
- (2) 前項の大切なことは、事業継続活動を重点にし、日頃から事業継続計画(BCP：Business Continuity Plan)の整備を進めること。
 - ① 従業者の安否確認
 - ② 緊急連絡網の作成と整備
 - ③ 緊急品に対する備蓄
 - ④ 移動・搬送手段の確保と整備
- (3) 以上の環境整備を推進することで、大規模災害の発生時であっても、医療機器の安定供給を業界をあげて確保し、社会に貢献できる活動を重視する必要がある。
- (4) 会員各事業者の得意診療領域も緊急供給体制では重要となることから、各都道府県の医療機器販売業協会の緊急時体制に事前登録が行なわれることが肝要と考えられる。

会員企業が行なう 防災と対策マニュアル

◆想定外のことが次々？

マニュアルの要領で備えと臨機応変な対応を。

考慮いただきたい点は、東日本大震災の惨禍からも明らかなように、想定外の事象が次々と起こり、予め備えていた通りに事が運ばないケースが頻発します。

そういう意味では、前半で示したマニュアルは、基準やガイドラインといった解釈で捉えていただいても構いません。要は、もしもの時には「国民の生命や健康を守るため、業界としてできること」を、会員企業が一体となって行なうことですから、主旨に従い臨機応変な判断と実行をお願いいたします。

さて、最初に業界として取り組むべき中味と手順を示しましたが、それを実際に行なうには、まず、会員各社の業務ができるだけ平常時と変わらずに行えること、いわゆる「事業継続」が最も重要です。

前出、もしもの時の「国民の生命と健康・・・」とはまさに会員各社の従業員とその家族であり、業界としてできることとは、各社のできることに同じ意味になります。

イザッと言うときにどうするか、その前にどんな準備をしておくか、順序が逆になりましたが、マニュアルと共に活用いただきたい「企業版防災と対策マニュアル」策定の一助としてご活用ください。

想定外なことを含め、起こる事例と対処（ヒント）

<p>●電話【NTT回線】の不通やかかりにくい→公衆電話優先 →ボックスは無料～停電時はテレカ不可、硬貨持参を</p>
<p>●携帯電話→かかりにくい→メール可（多少遅延）や 災害伝言ダイヤル171（NTT）他も</p>
<p>●他の通信→衛星電話、アマチュア無線（災害時→業務使用できる）</p>
<p>●インフラ【停電】→交換機不能（代表番号×） →付属番号にトライしてみる。</p>
<p>●インフラ【都市ガス】→最も復旧に時間がかかる。</p>
<p>●通信【都：かかりにくい】→都・薬務課 ならば・・・保健福祉総務課 が出ない?! または・・・医療整備課</p>
<p>●通信【病院：不通】→急患対応、問い合わせ集中でかかりにくい。 →直接出向くか？</p>
<p>●通信【協会：不通】→連絡網の上位順に連絡してみる。</p>
<p>●道路交通【渋滞・通行制限】→自転車・バイク・徒歩が確実？</p>
<p>●宅配【集荷場パンク】→被災地外の自社営業所や他県同業者の協力で迂回配送。</p>
<p>●出荷【自治体の要請】→口頭で要請もあり、後日報告し請求できる。</p>
<p>●システム【機器停止】→手書き納品書・受領書でサインをもらう。</p>

◆罹災後は、まず社内体制を段階的に整えてください。

(落ち着いて……事業の継続を念頭に)

【事業継続の基本】(事前の準備も含め)

- ①従業員の安否確認、救援活動を第一に行なってください。
業務中の場合で負傷者が出たときは、自力で応急手当を行なってください。
- ②余震の頻発に備え手分けして事業施設や備品・機器などの点検と仮対策を行い、業務の継続が可能なように、できるだけ落ち着いて指揮系統を整え、情報の共有と連絡体制、人員・物資の確保を始めてください。
- ③大切な点は、罹災後 48 時間(二日間)程度は生活救援はないと想定し、その間は自給自足で維持する体制を整えることです。
- ④また、大災害時には通信も輻輳し、事実上不通状態(公衆電話優先)になりますので、徒歩、自転車・バイクや、衛星電話、アマチュア無線など、予め複数の手段を備えてください。
- ⑤もう一つの点は、現金の手持ちです。
水や食料ほか生活物資(個人対象)は、スーパー、生協、コンビニ店で現金所持がなくても一定の買物ができる(住所・氏名の記入や免許証などの身分証提示程度で可能)ようですが、企業対象のまとめ買いはできません。また、ATMも使えないと思ってください。
現金引出しや手形決済(延期)については、予め取引銀行に確認してください。
(一般家庭では、通帳・印鑑を提示できなくても一定額の現金払戻しは可能)
- ⑥従業員には次の事を指導してください。
 - ・従業員の生活拠点は、住まい周辺の避難所に置いてください。救援物資は避難所に優先供給されます。(車中泊も同様)
 - ・水分や食料をできるだけ補給させ、業務に際し休息時間を頻繁に与えるよう指示してください。(軽い運動などで体を動かし、エコノミークラス症候群(肺塞栓症)等の予防も)

事業継続の体制

●二次災害防止	余震に備えてください。 (施設、備品、在庫商品、通信、PCなどの機器、車両など社内の点検と仮対処を)
●安否確認	従業員やその家族の 安否確認 が第一!
●救 援	従業員やその家族の 救援 (被害規模により)を優先!
●情報共有	連絡事項の掲示や、 手書きメモ をボードに貼る。目立つ場所に大きくペタペタと掲示することが有効です。 (口頭でのやりとりは上手く共有ができません)
●自給自足	概ね罹災より 48時間 以内は自力で。 (直ぐに救援はないと思ってください)
●行政の生活支援	行政などは 48 時間以降に機能を始め～72 時間後からと考える。(避難所優先。企業への直接救援は無いと思ってください)
●現 金	食料・飲料水・物資などの調達、公衆電話など、現金(特に硬貨)が必要。
●従業員の出社	役割分担し、報告・連絡・相談(ほう・れん・そう)を頻繁に、手書きメモ貼りで情報共有を。
●従業員の休息	強く指示しないと帰宅しない傾向。業務と休息のバランスを心がけて。(長時間の緊張と作業は後々にガックリ!)
●従業員の派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体要請による派遣は監督者の指示で(労災考慮)。 ・装備、軽食、飲料水、現金所持を指示・点検し派遣させる。 ・単独行動を避け、2人以上で出かけるのが望ましい。
●自治体からの要請	発生直後はまずなし。 体制が整うであろう 48 時間～72 時間以降からか。 ★書面や口頭で→【要請事項と手順「項目」】参照を
●病院からの要請	個々に対応してください。(協会へ状況報告を) (院内急患用はカルテ作成できれば保険適用・代金請求可能)
●代金請求	医療機関以外の商品提供は各行政に事後請求可能。 (できるだけ、仮納品受領書を手書きやコピー機で作成し、受領者の署名をもらう)

事業継続に必要な物資

注意) 以下の物資を罹災直後に入手するのは困難としますので、予め計画し備蓄しておく事をおすすめします。

●飲料水	ペットボトルなど、飲料水の確保。 (1人1日量の目安=2ℓ) ×従業員数()人=
●トイレ用水	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水を捨てないで代用できます。 節水→小用では水を流さないなどの工夫を。
●食料	48～72時間維持に必要な簡易食料 (季節により腐敗の配慮を)
●防災具	ヘルメット、帽子、安全靴、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、電池など
●カセットコンロ+ヤカン	湯沸かし、小暖房など。スペアボンベ必須。
●衣類	作業衣類、カッパ、軍手、作業靴、スリッパ
●工具類	ドライバーセット、ハンマー・プライヤー等工具、針金、釘、画鋸・・・
●生活雑貨	紙コップ・皿、割り箸、タオル、段ボール、セロハン・ガムテープ、筆記具、メモ用紙、ノート、ティッシュ、青色防水シート、乾電池、ローソク
●衛生雑貨	マスク、濡れナプキン、石鹸、傷口絆創膏、トイレ紙、携帯カイロ
●事務機器	(優先保守) コピー機、ファックス機、用紙
●営業車両 (ガソリンスタンドの機能停止として)	<ul style="list-style-type: none"> ・・・日頃から燃料満タンの習慣を・・・ 電源アダプターで照明/充電に使用できます (携帯充電、ノートパソコンも使えます) 仮眠にも使用できます
●その他	

推奨：設備や備品

●電源・照明 (停電の場合)	小型発電機＋燃料＋コードリール 簡易照明、パソコン・LAN、コピー、ファックス、電話交換機、携帯充電
●交通手段 (規制や大渋滞の場合)	自転車・バイク (安否確認、情報収集、病院出勤、物資調達、帰宅・・・)
●火 力 (都市ガス停止の場合)	カセットコンロ＋ボンベ (都市ガス停止の場合、復旧までに長期間かかります)
●通 信 (NTT、携帯殺到＝輻輳)	衛星電話・業務用MCA無線・防災用携帯電話・アマチュア無線機(ハム)等(ハムは災害時に業務使用ができる)
●暖 房 (停電の際の暖房)	石油ストーブ＋ポリタンク＋手動ポンプ
●情報・マスコミ	テレビ・ポータブルラジオ
●仮眠寝具	簡易ベット(キャンプ用品)・毛布 (負傷者搬送にも使用可)
●簡易トイレ	消耗品付

大災害時の基本姿勢

第一に自助

第二に共助

第三に公助 の認識を企業も社員も持つこと

※大災害時の医療機関に対する飲食物などの物品提供については、必要かつ相当と認められる場合は、それが、医療機関に対する景品類の提供に該当する行為であっても例外的に制限の対象としない。

応急処置のポイント

★軽 傷？	少々の打撲／擦り傷／少量の出血→→仲間同士で応急処置。 または近隣のクリニックへ（事前確認）
★傷口が汚れている？	水道水やペット水の流水の勢いで汚れを落とし、できるだけ直接手指や器具類で触らない（消毒液があればその後に処置）。
★傷口を塞ぐ？	ガーゼなどの清潔な布や傷口テープなどで傷口を塞ぐように貼る。布を切り裂いて包帯の代用。
★出血が止まらない？	部位を強く押さえ止血する。出血量が多いときは部位より心臓に近いところを布などで強めに縛る。
★骨 折？	段ボール、硬めの本、ガムテープなどを代用し固定する。
★担 架？	ドア、ホワイトボード、衝立パネル、書庫の扉・・・を取外し代用する。
★搬 送？ 病院ではトリアージ？	途中から徒歩も考慮し、担ぎ手は4人以上が望ましい。 病院では患者殺到するため「トリアージ」（治療優先順序）を行うので、症状により直ぐに治療しないこともあります。
★心肺停止？ 呼吸停止の確認！	①上半部を軽く叩いて呼びかけ反応確認 ②呼吸の有無を確認（口と鼻に耳を近づけて） ③呼吸が無いときは直ちに「心肺蘇生法」（心マ）開始 ④AEDがあるときは（心マを継続）併行して準備し作動開始
★心肺蘇生法？ 【心臓マッサージ（心マ）】	～ 救急車の可否に関係なく、直ちに行ないましょう ～ ⑤水濡れのない平らな床などに寝かせます（マクラは当てない） ⑥両方の手のひらに重心をかけ、胸部を繰り返して強めに圧迫します。 ⑦これを一分間に100回のリズムで繰り返します。 ⑧心マは重労働、交代で継続しましょう ⑨口から口への人工呼吸は必ずしも必要なし。口から嘔吐、出血などは行なわない（心マ30回に1回の割合で強く息を吹き込みます） 注1）要は脳に酸素を送り込む目的です。心臓が完全停止（見た目では判りません）していない限り、蘇生の可能性がある！ と思って続けてください。 注2）予め消防署などの講習会を受講しておきましょう。

17. DMAT1チームの標準医療資機材（参考資料）

トリアージに基づき赤・黄・緑のタグに分けられた負傷者用の医療資機材

DMAT標準医療資機材

DMAT赤バッグ医療資機材

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

気管挿管セット		3セット
挿管チューブ 6/7/8		各1
カフ用シリンジ 20cc		1
気管チューブホルダー		各1

静脈路確保セット		3セット
静脈留置針 18/20/22G		各1
骨髄輸液針 option 16/18G		各1
駆血帯		1
アルコール綿		3
点滴回路(輸液/ポンプ)		各1
三方活栓付延長チューブ		1
固定用透明フィルム		1
固定用絆創膏		2
輸液(生理食塩水) option		1

外科的気道確保セット		1セット
ペアン(曲):1	}	1
クーパー型短鉗:1		
持針器:1		
有鉤撮子:1		
針 角4:1		
筋鉤1A:1		
穴開きドレープ		1
ガーゼ 八つ折(5)		1
ディスポメス No.11		1
針付きナイロン縫合糸 3-0		1
消毒用綿球、撮子		各1
滅菌手袋 5.5/6/7/7.5		各1
気切用挿管チューブ 7		1
経皮的局所麻酔剤		1
輪状甲状靱帯穿刺用キット		2

単品		
喉頭鏡		
ブレード 2/3/4		各1
スタイレット		2
マギール鉗子		1
開口器		2
舌鉗子		2
カフ用シリンジ20ml		1
バイドブロック		3
固定用テープ		各種
電池		各種
経皮的局所麻酔剤		1

単品		
リザーバー付きマスク		3
酸素延長チューブ		3
酸素延長チューブコネクター		3
フィルター		2
Tピース		1
吸引カテーテル6.10.12.14.16		各3
経鼻エアウェイ 6.7.8		各1
バックバルブマスク		2
SpO2モニター		1
血圧計		2
モニター用電池		各種
心電図モニター用電極(シール)		3セット
手袋(雑)		1
吸引器		1
聴診器		2
ペンライト		1
体温計		1
はさみ		1
サージカルマスク		1箱
固定用絆創膏		5
ポンプ用輸液セット		3
成人用輸液セット		3
小児用輸液セット		3
三活付延長チューブ		3
インスリン用シリンジ		3
注射用シリンジ1ml		3
注射用シリンジ2.5ml		5
注射用シリンジ5ml		5
注射用シリンジ10ml		5
注射用シリンジ20ml		5
注射用シリンジ50ml		3
18G注射針		30
23G注射針		10
静脈留置針14/16/18/20/22/24G		各3
カテラン針22/23G		各5
保護栓		15
アルコール綿		適宜
メモ用紙(白紙)		1
医療搬送カルテ		10
2号用紙		10
被災者名簿		10
広域搬送適応基準		1
トリアージタグ		20
筆記用具		5
下敷き		5
SCU受付用紙		10

DMAT標準医療資機材

DMAT黄バッグ医療資機材

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

単品

4つ折ガーゼ	5
8つ折ガーゼ	5
消毒セット	2
滅菌手袋5.5~7.5	各2
三角布	3
穴あきドレープ	1
滅菌ドレープ	1
手袋(雑)	各1箱
スプリント	1
固定テープ	5
弾性包帯3号	2
弾性包帯4号	5
透明フィルム	10
膀胱留置カテーテル16Fr	1
平オムツ	2
ゴミ袋	1袋
体温計	1
ネックカラー 成人用	1
洗浄用生食500ml	1
ポビドンヨード液	2
経皮的局所麻酔剤	2本
血糖測定器	1
血糖測定用チップ	10本
エスマルヒ	1

胸腔ドレナージセット 2セット

胸腔ドレナージセット ペアン(曲):1 クーパー型短鉗:1 持針器:1 有鉤撮子:1 針 角4:1	1
ドレーンバッグ	1
ハイムリッヒバルブ	1
消毒用綿球、撮子	各1
ナイロン縫合糸 3-0	1
メス No.11	1
滅菌手袋 5.5/6/7/7.5	各1
静脈留置針 14G	2
穴開きドレープ	1
ガーゼ 八つ折	1
固定用絆創膏	2
固定用透明フィルム	1
胸腔ドレーン28Fr、20Fr	各2

切開縫合セット 1

ペアン(曲):2 コッヘル(直):2 モスキートペアン(曲):2 短クーパー:1 持針器:1 有鉤撮子:1 無鉤撮子:1 筋鉤1A:1 ゾンデ:1 針 角2/3/5:各1	1
滅菌手袋 5.5/6/7/7.5	各1
消毒用綿球、撮子	各1
ディスポメス No.11.10	各1
穴開きドレープ	1
ガーゼ 八つ折(20)	1
ガーゼ 四つ折(20)	1
スキンスティプラー	1
針付きナイロン縫合糸 3-0	2

胃管セット 2セット

胃管 14/16/18F	各1
胃管用三方活栓	1
排液用バック	1
経皮的局所麻酔剤	1
吸引用シリンジ	1
固定用絆創膏	1

腸管脱出セット 1

ビニール袋(できれば滅菌)	1
生食100ml	1
18G注射針	1
固定用絆創膏	1
ガーゼ 四つ折(20)	1

穿通性外傷 1

固定用タオル	2
固定用絆創膏	1

開放性気胸セット 1

ビニール袋(できれば滅菌)	1
固定用絆創膏	1

骨盤骨折 1

シーツ	1
雑鉗子	2
固定用テープ 7.5cm幅	1
簡易骨盤固定器具option	1

フレイル外固定セット 1

固定用タオル	1
固定用絆創膏	1

DMAT標準医療資機材

DMAT緑バッグ医療資機材

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

切開縫合セット 1

速乾性手指消毒剤	1
アルミシート	3
ステイプラー	2
ポンプ用輸液回路	5
成人用輸液回路	5
小児用輸液回路	5
三活付延長チューブ	5
固定用スプリント	1
消毒用綿球、撮子	各2
4つ折ガーゼ	10
8つ折ガーゼ	5
平オムツ	2
ネックカラー 成人/小児	各1
穴あきドレープ	2
滅菌ドレープ	2
尿道留置カテーテル16Fr	2
中心静脈路キット (ダブル)	2
網包帯(中)	1
ゴミ袋	1
針捨てBOX	1
ハザードバック	1

ペアン(直):2 コッヘル(直):2 モスキートペアン(曲):2 クーパー型短鉗:1 持針器:1 有鉤撮子:1 無鉤撮子:1 筋鉤1A:1 ゾンデ:1 針 角2/3/5:各1	}	1
滅菌手袋 5.5/6/7/7.5		
消毒用綿球、撮子	各1	
ディスポメス No.11.10	各1	
穴開きドレープ	1	
ガーゼ 八つ折(20)	1	
ガーゼ 四つ折(20)	1	
スキンステイプラー	1	
ナイロン縫合糸 3-0	2	

胃管セット 1

胃管 14/16/18F	各1
胃管用三方活栓	1
排液用バッグ	1
キシロカインゼリー	1
吸引用シリンジ	1
固定絆創膏	1

DMAT標準医療機器・関連機材

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

体外式自動除細動器(AED)	1
携帯型超音波診断装置(エコー)	1
移動用モニター(付属品含む)(※)	2
モニター用充電コード	2
モニター用予備バッテリー	2
輸液ポンプ(※)	2
ポンプ用充電コード	2
携帯用吸引器	1
携帯型人工呼吸器(付属品含む)(※)	1
(酸素駆動型人工呼吸器は酸素ポンベとの適合性を考慮)	
呼気終末CO2モニターoption	1
ディスプレイ人工蘇生器	10
バックボード	1
バックボード用ストラップ	1
固定用結束バンド(※※)	1
酸素ポンベ	2
減圧弁・流量計付	2
簡易点滴台	2
毛布	2
担架	2
ターポリン担架	2

※モニター、輸液ポンプ、人工呼吸器、AED、携帯型吸引器については長時間バッテリー駆動が可能なものが望ましい

※※バックボードへの資機材固定用バンドについて(結束バンド)
結束バンド(インシュロック)は以下のものを推奨しますがこれに準ずるものであれば可能です。

メーカー	OHM(オーム)電機
名称	幅広ロックタイ
仕様	370mm 50本入り 結束内径102mm 引張強度54.4kg 幅7.6mm

DMAT標準薬剤リスト

対象3人

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

区 分	薬品名	数 量	備 考
細胞外液補充液	生理食塩液 500ml	3	
	リンゲル液 500ml	5	
その他輸液	20%D-マンニトール注射液 300ml	1	
	7%炭酸水素ナトリウム注射液 250ml	1	
	7%炭酸水素ナトリウム注射液 20ml	5	
	生理食塩液 100ml	5	
	生理食塩液 20ml	10	
	5%ブドウ糖液 20ml	5	
蘇生薬剤一式	0.1%エピネフリン注シリンジ 1ml	5	
	2%塩酸リドカイン静注用シリンジ 5ml	3	
	0.05%硫酸アトロピン注シリンジ 1ml	3	
	臭化ベクロニウム静注用 10mg	3	毒 薬
	塩酸ブプレノルフィン注 0.2mg	麻薬がないとき どちらか10	第2種向精神薬
	ペンタゾシン注射液 15mg		第2種向精神薬
	ミダゾラム注射液 2ml	5	第3種向精神薬
	ジアゼパム注射液 5mg	5	第3種向精神薬
	0.3%塩酸ドパミン注 600mg	1	
	2%塩化カルシウム注射液 20ml、または 8.5%グルコン酸カルシウム注射液 5ml	5	
	0.5mol硫酸マグネシウム注射液 20ml	5	
その他	50%ブドウ糖液 20ml	4	
	塩酸ニカルジピン注射液 2mg	5	
	コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム静 注用 125mg	5	
	ジアゼパム坐剤 10mg	5	第3種向精神薬
	塩酸ベラパミル静注 5mg	3	
処置	ポリスチレンスルホン酸カルシウム 5g、ま たはポリスチレンスルホン酸ナトリウム散 5g	12	
	10%ポピドンヨード液 250ml	1	
	1%リドカイン注射液(局所麻用) 10ml	10	
	注射用蒸留水 20ml	10	
吸入	塩酸プロカテロールエアゾール 10 μ g	1	
スプレー	ニトログリセリン舌下スプレー 0.3mg	1	
麻薬	※塩酸ケタミン静注用 200mg	1	麻 薬

※「DMAT 登録医師が麻薬施用者免許を受けた都道府県以外にDMAT として出場する際に麻薬を携行・施用することは差し支えない」との見解を厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課麻薬係に確認済み(2011年5月)

※規格違いや同種同効薬への変更については同程度の効果が得られるような濃度・本数を各施設で考慮して下さい。また、災害の種類とフェーズに応じて必要な医薬品を各施設の判断で追加してください。

DMAT標準資機材(ロジスティクス関連機材)

1チーム(隊員5名)を想定

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

区分	品名	数量	備考
通信機器 & 記録機器	モバイルパソコン	2台	
	パソコン用予備バッテリー	1個	
	パソコン用ACアダプター	1式	
	データカード・ルーター	2個	
	LANケーブル	2本	
	USBメモリースティック	1個	1G程度
	モバイルプリンター	1台	プリンタードライバー付
	プリンター用ケーブル	1組	
	プリンター用ACアダプター	1式	
	プリンター用紙	500枚	
	プリンターインクカートリッジ	2組	
	小型プロジェクター	1台	
	接続ケーブル	1式	
	デジタルカメラ	1台	
	デジタルカメラ用充電器	1個	
	パソコン接続ケーブル	1組	
	衛星携帯電話(データ通信対応機種)	1台	BGAN・ワイドスターⅡ等
	衛星携帯電話用予備バッテリー	1個	
	衛星携帯電話用ACアダプター	1式	
	衛星携帯電話用外部アンテナ	1台	
	衛星携帯電話アンテナ用延長ケーブル	1式	
	衛星携帯電話用パソコン接続ケーブル	1式	
	トランシーバー	5台	可能であれば簡易業務用無線
	トランシーバー用充電器	5個	
	拡声器	1台	
	テーブルタップ	1個	3口(アース付)
	電源プラグ変換器(3P-2P変換)	2個	
	携行用バッテリー(医療機器用)	1台	
	車載用ACコンセント(インバーター)	1個	
	連絡先一覧	1冊	随時追加記載
	ノート(筆記用具)	5冊	
	簡易白板用シート	1箱	ポリオレフィン製
	ホワイトボードマーカー	10本	黒・赤・青
	被災地域地図(広域:都道府県地図)	1冊	
被災地域地図(詳細:市町村地図)	1冊		

生活用品 ・ 雑品	電波時計	1個	
	携帯ラジオ(可能であればワンセグTV)	1台	
	車載カーナビ(可能であればTV対応)	1台	
	ゴミ袋	20枚	
	ガムテープ	1個	
	トラテープ	1個	
	ロープ(10m程度)	1本	
	ティッシュペーパー	5箱	
	ウエットティッシュ	5個	
	荷造り紐	1個	
	毛布	5枚	
	寝袋	5個	冬季・寒冷地
	ポリタンク(折りたたみビニール製)	1個	
	簡易トイレ	5個	
	懐中電灯	2個	
	道路地図	1冊	
	被災地近隣地図	1冊	
	ブルーシート	1枚	
	万能ナイフ	1個	
	ビニールカッパ	5個	
ゴミ箱(針捨てBOX)	1個	感染性廃棄物用	
タイヤチェーン	1組	冬季・寒冷地(スタットレス可)	
非常食	ミネラルウォーター(500ml×24入り)	2箱	
	非常食(例:パン缶・惣菜缶等)	20食	
	インスタントコーヒー・お茶・味噌汁	1箱	
調理器具	カセットコンロ(簡易ストーブ)	1式	
	カセットコンロ用ボンベ	2個	
	やかん	1個	
	簡易食器	1式	
	紙コップ	20個	
	割り箸	50膳	

※収納にあたっては、コンパクトで機能的なケース等を用いたパッキングをおこなうこと。

DMAT標準装備(個人装備) 1

Ver.2.1(平成26年3月14日改定)

区分	品名	数量	備考
服装	DMATジャケット(ベスト)	1着	派遣時着用
	帽子	1着	派遣時着用
	手袋	1組	
	安全靴	1足	派遣時着用
	災害服(上下)	1着	派遣時着用
	ヘルメット	1個	
	ヘッドランプ	1個	
	ヘッドランプ用乾電池	2組	
	ゴーグル	1個	
	肘あて・膝あて	1組	
	感染防護衣	1着	
	ウエストバック	1個	
	防塵マスク	1個	
	レインコート・ポンチョ・カッパ	1着	雨具
	防寒着	1着	冬季
白衣・手術着等	1着	病院支援時に状況に応じ着用	
個人装備	日本DMAT隊員登録証	1枚	
	自動車運転免許証	1枚	免許所有者
	腕時計(秒針付き)	1個	
	携帯電話	1台	
	携帯電話充電器	1個	
	着替え	1式	概ね3日
	タオル	1式	
	洗面道具	1式	
	常備薬	1式	必要に応じて
	現金(小銭を含む)	1式	別にチームとして必要額
名刺	20枚		

DMAT標準装備(個人装備) 2

Ver.2.0(平成23年12月21日改定)

区分	品名	数量	備考
ウエストバック 内装備	聴診器	1個	ウエストバックにて常に携行
	ペンライト、乾電池	1個	
	サージカルマスク	5枚	
	固定用テープ(2.5cm)	1個	
	包帯	1個	
	三角巾	1枚	
	サインペン・ボールペン	1個	
	はさみ	1個	
	ガーゼ	1個	
	プラスチック手袋	5組	

18. 災害拠点病院一覧

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
札幌医科大学附属病院	北海道	札幌市中央区南1条西16丁目291	   	札幌
市立函館病院	北海道	函館市港町1-10-1	  	南渡島
北海道立江差病院	北海道	檜山郡江差町字伏木戸町484	 	南檜山
八雲総合病院	北海道	二海郡八雲町東雲町50	 	北渡島檜山
市立札幌病院	北海道	札幌市中央区北11条西13丁目1-1	  	札幌
北海道大学病院	北海道	札幌市北区北14条西5丁目	  	札幌
国立病院機構 北海道医療センター	北海道	札幌市西区山の手5条7丁目1-1	   	札幌
手稲溪仁会病院	北海道	札幌市手稲区前田1条12丁目1-40	  	札幌
小樽市立病院	北海道	小樽市若松1-1-1	  	後志
JA北海道厚生連 倶知安厚生病院	北海道	虻田郡倶知安町北4条東1丁目2	  	後志
岩見沢市立総合病院	北海道	岩見沢市9条西7丁目2	 	南空知
砂川市立病院	北海道	砂川市西4条北3-1-1	  	中空知
深川市立病院	北海道	深川市6条6-1	 	北空知
日鋼記念病院	北海道	室蘭市新富町1-5-13	 	西胆振
市立室蘭総合病院	北海道	室蘭市山手町3-8-1	 	西胆振
製鉄記念室蘭病院	北海道	室蘭市知利別町1-45	 	西胆振

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
総合病院伊達赤十字病院	北海道	伊達市末永町81	災拠 DMAT 被ばく	西胆振
王子総合病院	北海道	苫小牧市若草町3-4-8	災拠 DMAT	東胆振
苫小牧市立病院	北海道	苫小牧市清水町1-5-20	災拠 DMAT	東胆振
総合病院浦河赤十字病院	北海道	浦河郡浦河町東町ちのみ1-2-1	災拠 DMAT	日高
旭川赤十字病院	北海道	旭川市曙1条1-1-1	災拠 DMAT 救命	上川中部
旭川医科大学病院	北海道	旭川市緑が丘東2条1丁目1-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	上川中部
名寄市立総合病院	北海道	名寄市西7条南8丁目1	災拠 DMAT 救命	上川北部
北海道社会事業協会 富良野病院	北海道	富良野市住吉町1-30	災拠 DMAT	富良野
留萌市立病院	北海道	留萌市東雲町2-16-1	災拠 DMAT	留萌
市立稚内病院	北海道	稚内市中央4-11-6	災拠 DMAT	宗谷
北見赤十字病院	北海道	北見市北6条東2丁目	災拠 DMAT 救命	北網
JA北海道厚生連 網走厚生病院	北海道	網走市北6条西1丁目9	災拠 DMAT	北網
広域紋別病院	北海道	紋別市落石町1-3-37	災拠 DMAT	遠紋
JA北海道厚生連 遠軽厚生病院	北海道	紋別郡遠軽町大通北3-1-5	災拠 DMAT	遠紋
JA北海道厚生連 帯広厚生病院	北海道	帯広市西14条南10丁目1	災拠 DMAT 救命	十勝
市立釧路総合病院	北海道	釧路市春湖台1-12	災拠 DMAT 救命	釧路
市立根室病院	北海道	根室市有磯町1-2	災拠 DMAT	根室

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
町立中標津病院	北海道	標津郡中標津町西10条南9丁目1-1	災拠 DMAT	根室
むつ総合病院	青森県	むつ市小川町1-2-8	災拠 DMAT	下北
十和田市立中央病院	青森県	十和田市西十二番町14-8	災拠 DMAT	上十三
つがる西北五広域連合 つがる総合病院	青森県	五所川原市字岩木町12-3	災拠 DMAT	西北五
青森県立中央病院	青森県	青森市東造道2-1-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	青森
青森市民病院	青森県	青森市勝田1-14-20	災拠 DMAT	青森
弘前大学医学部付属病院	青森県	弘前市本町53	災拠 DMAT 救命 被ばく	津軽
国立病院機構 弘前総合医療センター	青森県	弘前市大字富野町1	災拠 DMAT	津軽
黒石市国民健康保険 黒石病院	青森県	黒石市北美町1-70	災拠 DMAT	津軽
八戸市立市民病院	青森県	八戸市田向3-1-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	八戸
八戸赤十字病院	青森県	八戸市大字田面木字中明戸2	災拠 DMAT	八戸
岩手県立釜石病院	岩手県	釜石市甲子町第10地割483-6	災拠 DMAT	釜石
岩手県立中部病院	岩手県	北上市村崎野17地割10	災拠 DMAT	岩手中部
岩手県立大船渡病院	岩手県	大船渡市大船渡町字山馬越10-1	災拠 DMAT 救命	気仙
岩手県立久慈病院	岩手県	久慈市旭町第10地割1	災拠 DMAT 救命	久慈
岩手県立宮古病院	岩手県	宮古市大字崎鍬ヶ崎第1地割11-26	災拠 DMAT	宮古
岩手医科大学付属病院	岩手県	紫波郡矢巾町医大通2-1-1	災拠 DMAT 救命	盛岡

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等	
岩手県立中央病院	岩手県	盛岡市上田1-4-1	災拠 DMAT	盛岡	
盛岡赤十字病院	岩手県	盛岡市三本柳6地割1-1	災拠 DMAT	盛岡	
岩手県立胆沢病院	岩手県	奥州市水沢字龍ヶ馬場61	災拠 DMAT	胆江	
岩手県立二戸病院	岩手県	二戸市堀野字大川原毛38-2	災拠 DMAT	二戸	
岩手県立磐井病院	岩手県	一関市狐禅寺字大平17	災拠 DMAT	両磐	
国立病院機構 仙台医療センター	宮城県	仙台市宮城野区宮城野2-11-12	災拠 DMAT	救命 被ばく	仙台
仙台市立病院	宮城県	仙台市太白区あすと長町1-1-1	災拠 DMAT	救命	仙台
仙台赤十字病院	宮城県	仙台市太白区八木山本町2-43-3	災拠 DMAT		仙台
東北医科薬科大学病院	宮城県	仙台市宮城野区福室1-12-1	災拠 DMAT		仙台
東北大学病院	宮城県	仙台市青葉区星陵町1-1	災拠 DMAT	救命 被ばく	仙台
東北労災病院	宮城県	仙台市青葉区台原4-3-21	災拠 DMAT		仙台
坂総合病院	宮城県	塩竈市錦町16-5	災拠 DMAT		仙台
総合南東北病院	宮城県	岩沼市里の杜1-2-5	災拠 DMAT		仙台
仙台オープン病院	宮城県	仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1	災拠 DMAT		仙台
公立刈田総合病院	宮城県	白石市福岡蔵本字下原沖36	災拠 DMAT		仙南
みやぎ県南中核病院	宮城県	柴田郡大河原町字西38-1	災拠 DMAT	救命	仙南
大崎市民病院	宮城県	大崎市古川穂波3-8-1	災拠 DMAT	救命	大崎・栗原

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
栗原市立栗原中央病院	宮城県	栗原市築館宮野中央3-1 -1	災拠 DMAT	大崎・栗原
登米市立登米市民病院	宮城県	登米市迫町佐沼下田中25	災拠 DMAT	石巻・登米・気 仙沼
石巻赤十字病院	宮城県	石巻市蛇田字西道下71	災拠 救命 DMAT 被ばく	石巻・登米・気 仙沼
気仙沼市立病院	宮城県	気仙沼市赤岩杉ノ沢8-2	災拠 DMAT	石巻・登米・気 仙沼
JA 秋田県厚生連 かつの厚 生病院	秋田県	鹿角市花輪字向畑18	災拠 DMAT	大館・鹿角
大館市立総合病院	秋田県	大館市豊町3-1	災拠 DMAT	大館・鹿角
JA 秋田県厚生連 北秋田市 民病院	秋田県	北秋田市下杉字上清水沢 16-29	災拠 DMAT	北秋田
JA 秋田県厚生連 能代厚生 医療センター	秋田県	能代市落合字上前田地内	災拠 DMAT	能代・山本
秋田大学医学部附属病院	秋田県	秋田市広面字蓮沼44-2	災拠 救命 DMAT	秋田周辺
秋田赤十字病院	秋田県	秋田市上北手猿田字苗代沢 222-1	災拠 救命 DMAT	秋田周辺
秋田県立病院機構 秋田県 立循環器・脳脊髄センター	秋田県	秋田市千秋久保田町6-10	災拠 DMAT	秋田周辺
市立秋田総合病院	秋田県	秋田市川元松丘町 4-30	災拠 DMAT	秋田周辺
JA 秋田県厚生連 由利組合 総合病院	秋田県	由利本荘市川口字家後38	災拠 DMAT	由利本荘・に かほ
市立角館総合病院	秋田県	仙北市角館町岩瀬3	災拠 DMAT	大仙・仙北
JA 秋田県厚生連 大曲厚生 医療センター	秋田県	大仙市大曲通町8-65	災拠 DMAT	大仙・仙北
JA 秋田県厚生連 平鹿総合 病院	秋田県	横手市前郷字八ツ口3-1	災拠 DMAT	横手
JA 秋田県厚生連 雄勝中央 病院	秋田県	湯沢市山田字ヶ岡25	災拠 DMAT	湯沢・雄勝

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
山形県立中央病院	山形県	山形市大字青柳1800	  	村山
山形市立病院済生館	山形県	山形市七日町1-3-26	 	村山
山形済生病院	山形県	山形市沖町79-1	 	村山
山形県立新庄病院	山形県	新庄市若葉町12-55	 	最上
公立置賜総合病院	山形県	東置賜郡川西町大字西大塚2000	  	置賜
日本海総合病院	山形県	酒田市あきほ町30	  	庄内
鶴岡市立荘内病院	山形県	鶴岡市泉町4-20	 	庄内
福島県立医科大学附属病院	福島県	福島市光が丘1	   	県北
福島赤十字病院	福島県	福島市八島町7-7	  	県北
栞記念病院	福島県	二本松市住吉100	 	県北
南相馬市立総合病院	福島県	南相馬市原町区高見町2-54-6	  	相双
福島県ふたば医療センター 附属病院	福島県	双葉郡富岡町大字本岡字王塚817-1	 	相双
いわき市医療センター	福島県	いわき市内郷御厩町久世原16	  	いわき
会津中央病院	福島県	会津若松市鶴賀町1-1	  	会津・南会津
福島県立南会津病院	福島県	南会津郡南会津町永田字風下14-1	 	会津・南会津
太田総合病院附属太田西ノ 内病院	福島県	郡山市西ノ内2-5-20	  	県中
総合南東北病院	福島県	郡山市八山田7-115	 	県中

病 院 名	都道 府 県	住 所	種 別	2 次医療圏等
JA 福島県厚生連 白河厚生 総合病院	福島県	白河市豊地上弥次郎2-1	災拠 DMAT	県南
公立岩瀬病院	福島県	須賀川市北町20	災拠 DMAT	県南
水戸赤十字病院	茨城県	水戸市三の丸3-12-48	災拠 DMAT	水戸
国立病院機構 水戸医療セ ンター	茨城県	東茨城郡茨城町桜の郷280	災拠 救命 DMAT 被ばく	水戸
茨城県立中央病院	茨城県	笠間市鯉淵6528	災拠 DMAT 被ばく	水戸
水戸済生会総合病院	茨城県	水戸市双葉台3-3-10	災拠 救命 DMAT	水戸
(株)日立製作所 ひたちなか総 合病院	茨城県	ひたちなか市石川町20-1	災拠 DMAT	常陸太田・ひ たちなか
(株)日立製作所 日立総合病 院	茨城県	日立市城南町2-1-1	災拠 救命 DMAT	日立
小山記念病院	茨城県	鹿島市厨5-1-2	災拠 DMAT	鹿行
神栖済生会病院	茨城県	神栖市知手中央7-2-45	災拠 DMAT	鹿行
JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院	茨城県	土浦市おおつ野4-1-1	災拠 救命 DMAT	土浦
筑波メディカルセンター病院	茨城県	つくば市天久保1-3-1	災拠 救命 DMAT	つくば
筑波大学附属病院	茨城県	つくば市天久保2-1-1	災拠 DMAT	つくば
筑波記念病院	茨城県	つくば市要1187-299	災拠 DMAT	つくば
JA 茨城県厚生連 JAとりで 総合医療センター	茨城県	取手市本郷2-1-1	災拠 DMAT	取手・竜ヶ崎
つくばセントラル病院	茨城県	牛久市柏田町1589-3	災拠 DMAT	取手・竜ヶ崎
牛久愛和総合病院	茨城県	牛久市猪子町896	災拠 DMAT	取手・竜ヶ崎

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
茨城県西部医療機構 茨城県西部メディカルセンター	茨城県	筑西市大塚555	災拠 DMAT	筑西・下妻
古河赤十字病院	茨城県	古河市下山町1150	災拠 DMAT	古河・坂東
茨城西南医療センター病院	茨城県	猿島郡境町2190	災拠 DMAT	救命 古河・坂東
国立病院機構 栃木医療センター	栃木県	宇都宮市中戸祭1-10-37	災拠 DMAT	宇都宮
地域医療機能推進機構 うつのみや病院	栃木県	宇都宮市南高砂町11-17	災拠 DMAT	宇都宮
栃木県済生会宇都宮病院	栃木県	宇都宮市竹林町911-1	災拠 DMAT	救命 宇都宮
芳賀赤十字病院	栃木県	真岡市中郷271	災拠 DMAT	県東
上都賀総合病院	栃木県	鹿沼市下田町1-1033	災拠 DMAT	県西
獨協医科大学日光医療センター	栃木県	日光市森友145-1	災拠 DMAT	県西
自治医科大学附属病院	栃木県	下野市薬師寺3311-1	災拠 DMAT	救命 県南
獨協医科大学病院	栃木県	下都賀郡壬生町大字北小林880	災拠 DMAT	救命 県南
新小山市民病院	栃木県	小山市神鳥谷2251-1	災拠 DMAT	県南
国際医療福祉大学塩谷病院	栃木県	矢板市富田77	災拠 DMAT	県北
那須赤十字病院	栃木県	大田原市中田原1081-4	災拠 DMAT	救命 県北
足利赤十字病院	栃木県	足利市五十部町284-1	災拠 DMAT	救命 両毛
佐野厚生総合病院	栃木県	佐野市堀米町1728	災拠 DMAT	両毛
前橋赤十字病院	群馬県	前橋市朝倉町389-1	災拠 DMAT	救命 前橋

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
群馬大学医学部付属病院	群馬県	前橋市昭和町3-39-15	災拠 DMAT	救命 前橋
群馬県済生会前橋病院	群馬県	前橋市上新田町564-1	災拠 DMAT	前橋
地域医療機能推進機構 群馬中央病院	群馬県	前橋市紅雲町1-7-13	災拠 DMAT	前橋
国立病院機構 高崎総合医療センター	群馬県	高崎市高松町36	災拠 DMAT	救命 高崎・安中
日高病院	群馬県	高崎市中尾町886	災拠 DMAT	高崎・安中
国立病院機構 渋川医療センター	群馬県	渋川市白井383	災拠 DMAT	渋川
公立藤岡総合病院	群馬県	藤岡市中栗須813-1	災拠 DMAT	藤岡
公立富岡総合病院	群馬県	富岡市富岡2073-1	災拠 DMAT	富岡
原町赤十字病院	群馬県	吾妻郡東吾妻町大字原町698	災拠 DMAT	吾妻
国立病院機構 沼田病院	群馬県	沼田市上原町1551-4	災拠 DMAT	沼田
利根中央病院	群馬県	沼田市沼須町910-1	災拠 DMAT	沼田
伊勢崎市民病院	群馬県	伊勢崎市連取本町12-1	災拠 DMAT	伊勢崎
伊勢崎佐波医師会病院	群馬県	伊勢崎市下植木町481	災拠 DMAT	伊勢崎
桐生厚生総合病院	群馬県	桐生市織姫町6-3	災拠 DMAT	桐生
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院	群馬県	太田市大島町455-1	災拠 DMAT	救命 太田・館林
公立館林厚生病院	群馬県	館林市成島町262-1	災拠 DMAT	太田・館林
川口市立医療センター	埼玉県	川口市西新井宿180	災拠 DMAT	救命 南部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
戸田中央総合病院	埼玉県	戸田市本町1-19-3	災拠 DMAT	南部
獨協医科大学埼玉医療センター	埼玉県	越谷市南越谷2-1-50	災拠 救命 DMAT	東部
草加市立病院	埼玉県	草加市草加2-21-1	災拠 DMAT	東部
さいたま赤十字病院	埼玉県	さいたま市中央区新都心1-5	災拠 救命 DMAT	さいたま
自治医科大学附属さいたま医療センター	埼玉県	さいたま市大宮区天沼町1-847	災拠 救命 DMAT	さいたま
さいたま市立病院	埼玉県	さいたま市緑区三室2460	災拠 DMAT	さいたま
さいたま市民医療センター	埼玉県	さいたま市西区島根299-1	災拠 DMAT	さいたま
埼玉県立小児医療センター	埼玉県	さいたま市中央区新都心1-2	災拠 救命 DMAT	さいたま
上尾中央総合病院	埼玉県	上尾市柏座1-10-10	災拠 DMAT	県央
北里大学メディカルセンター	埼玉県	北本市荒井6-100	災拠 DMAT	県央
埼玉県済生会川口総合病院	埼玉県	川口市西川口5-11-5	災拠 DMAT	南部
埼玉医科大学総合医療センター	埼玉県	川越市鴨田1981	災拠 救命 DMAT	川越比企
埼玉医科大学病院	埼玉県	入間郡毛呂山町毛呂本郷38	災拠 DMAT	川越比企
防衛医科大学校病院	埼玉県	所沢市並木3-2	災拠 救命 DMAT	西部
埼玉医科大学国際医療センター	埼玉県	日高市山根1397-1	災拠 救命 DMAT	西部
深谷赤十字病院	埼玉県	深谷市上柴町西5-8-1	災拠 救命 DMAT	北部
埼玉県済生会加須病院	埼玉県	加須市上高柳1680	災拠 救命 DMAT	利根

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等	
行田総合病院	埼玉県	行田市持田376	災拠 DMAT	利根	
新久喜総合病院	埼玉県	久喜市上早見418-1	災拠 DMAT	利根	
羽生総合病院	埼玉県	羽生市下岩瀬446	災拠 DMAT	利根	
国立病院機構 埼玉病院	埼玉県	和光市諏訪2-1	災拠 DMAT	南西部	
千葉大学医学部附属病院	千葉県	千葉市中央区亥鼻1-8-1	災拠 DMAT	救命	千葉
千葉県救急医療センター	千葉県	千葉市美浜区磯辺 3-32-1	災拠 DMAT	救命	千葉
千葉市立海浜病院	千葉県	千葉市美浜区磯辺 3-31-1	災拠 DMAT		千葉
千葉市立青葉病院	千葉県	千葉市中央区青葉町 1273-2	災拠 DMAT		千葉
国立病院機構 千葉医療センター	千葉県	千葉市中央区椿森4-1-2	災拠 DMAT		千葉
松戸市立総合医療センター	千葉県	松戸市千駄堀993-1	災拠 DMAT	救命	東葛北部
千葉西総合病院	千葉県	松戸市金ヶ作107-1	災拠 DMAT		東葛北部
東京慈恵会医科大学附属柏病院	千葉県	柏市柏下163-1	災拠 DMAT	救命	東葛北部
船橋市立医療センター	千葉県	船橋市金杉1-21-1	災拠 DMAT	救命	東葛南部
東京歯科大学市川総合病院	千葉県	市川市菅野5-11-13	災拠 DMAT		東葛南部
順天堂大学医学部附属浦安病院	千葉県	浦安市富岡2-1-1	災拠 DMAT	救命	東葛南部
東京女子医科大学八千代医療センター	千葉県	八千代市大和田新田477-96	災拠 DMAT	救命	東葛南部
東京ベイ・浦安市川医療センター	千葉県	浦安市当代島3-4-32	災拠 DMAT		東葛南部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
千葉県済生会習志野病院	千葉県	習志野市泉町1-1-1	災拠 DMAT	東葛南部
日本医科大学千葉北総病院	千葉県	印西市鎌苅1715	災拠 救命 DMAT	印旛
成田赤十字病院	千葉県	成田市飯田町90-1	災拠 救命 DMAT	印旛
東邦大学医療センター佐倉病院	千葉県	佐倉市下志津564-1	災拠 DMAT	印旛
国際医療福祉大学成田病院	千葉県	成田市畑ヶ田852	災拠 DMAT	印旛
東千葉メディカルセンター	千葉県	東金市丘山台3-6-2	災拠 救命 DMAT	山武長生夷隅
総合病院 国保旭中央病院	千葉県	旭市イの1326	災拠 救命 DMAT	香取海匝
千葉県立佐原病院	千葉県	香取市佐原12285	災拠 DMAT	香取海匝
亀田総合病院	千葉県	鴨川市東町929	災拠 救命 DMAT	安房
安房地域医療センター	千葉県	館山市山本1155	災拠 DMAT	安房
国保直営総合病院 君津中央病院	千葉県	木更津市桜井1010	災拠 救命 DMAT	君津
千葉県循環器病センター	千葉県	市原市鶴舞575	災拠 DMAT	市原
帝京大学ちば総合医療センター	千葉県	市原市姉崎3426-3	災拠 救命 DMAT	市原
労働者安全機構千葉労災病院	千葉県	市原市辰巳台東2-16	災拠 DMAT	市原
日本大学病院	東京都	千代田区神田駿河台1-6	災拠 救命 DMAT	区中央部
三井記念病院	東京都	千代田区神田和泉町1	災拠 DMAT	区中央部
聖路加国際病院	東京都	中央区明石町9-1	災拠 救命 DMAT	区中央部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
東京都済生会中央病院	東京都	港区三田1-4-17	災拠 DMAT	救命 区中央部
東京慈恵会医科大学附属病院	東京都	港区西新橋3-19-18	災拠 DMAT	区中央部
北里大学北里研究所病院	東京都	港区白金5-9-1	災拠 DMAT	区中央部
日本医科大学附属病院	東京都	文京区千駄木1-1-5	災拠 DMAT	救命 区中央部
東京都立駒込病院	東京都	文京区本駒込3-18-22	災拠 DMAT	区中央部
順天堂大学医学部附属順天堂医院	東京都	文京区本郷3-1-3	災拠 DMAT	区中央部
東京医科歯科大学病院	東京都	文京区湯島1-5-45	災拠 DMAT	救命 区中央部
東京大学医学部附属病院	東京都	文京区本郷7-3-1	災拠 DMAT	救命 区中央部
永寿総合病院	東京都	台東区東上野2-23-16	災拠 DMAT	区中央部
虎ノ門病院	東京都	港区虎ノ門2-2-2	災拠 DMAT	区中央部
昭和大学病院	東京都	品川区旗の台1-5-8	災拠 DMAT	救命 区南部
NTT東日本関東病院	東京都	品川区東五反田5-9-22	災拠 DMAT	区南部
東邦大学医療センター大森病院	東京都	大田区大森西6-11-1	災拠 DMAT	救命 区南部
大森赤十字病院	東京都	大田区中央4-30-1	災拠 DMAT	区南部
東京都保健医療公社 荏原病院	東京都	大田区東雪谷4-5-10	災拠 DMAT	区南部
東京労災病院	東京都	大田区大森南4-13-21	災拠 DMAT	区南部
池上総合病院	東京都	大田区池上6-1-19	災拠 DMAT	区南部


病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
国立病院機構 東京医療センター	東京都	目黒区東が丘2-5-1	災拠 DMAT	区西南部
至誠会第二病院	東京都	世田谷区上祖師谷5-19-1	災拠 DMAT	区西南部
公立学校共済組合 関東中央病院	東京都	世田谷区上用賀6-25-1	災拠 DMAT	区西南部
東京都立広尾病院	東京都	渋谷区恵比寿2-34-10	災拠 DMAT	区西南部
日本赤十字社医療センター	東京都	渋谷区広尾4-1-22	災拠 DMAT	区西南部
日産厚生会玉川病院	東京都	世田谷区瀬田4-8-1	災拠 DMAT	区西南部
東京医科大学病院	東京都	新宿区西新宿6-7-1	災拠 DMAT	区西部
慶応義塾大学病院	東京都	新宿区信濃町35	災拠 DMAT	区西部
東京女子医科大学病院	東京都	新宿区河田町8-1	災拠 DMAT	区西部
東京都保健医療公社 大久保病院	東京都	新宿区歌舞伎町2-44-1	災拠 DMAT	区西部
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院	東京都	新宿区戸山1-21-1	災拠 DMAT	区西部
地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター	東京都	新宿区百人町3-22-1	災拠 DMAT	区西部
地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター	東京都	新宿区津久戸町5-1	災拠 DMAT	区西部
新渡戸記念中野総合病院	東京都	中野区中央4-59-16	災拠 DMAT	区西部
東京警察病院	東京都	中野区中野4-22-1	災拠 DMAT	区西部
荻窪病院	東京都	杉並区今川3-1-24	災拠 DMAT	区西部
立正佼成会附属佼成病院	東京都	杉並区和田2-25-1	災拠 DMAT	区西部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
東京都立大塚病院	東京都	豊島区南大塚2-8-1	災拠 DMAT	区西北部
東京北医療センター	東京都	北区赤羽台4-17-56	災拠 DMAT	区西北部
日本大学医学部附属板橋病院	東京都	板橋区大谷口上町30-1	災拠 救命 DMAT	区西北部
帝京大学医学部附属病院	東京都	板橋区加賀2-11-1	災拠 救命 DMAT	区西北部
東京都健康長寿医療センター	東京都	板橋区栄町35-2	災拠 DMAT	区西北部
東京都保健医療公社 豊島病院	東京都	板橋区栄町33-1	災拠 DMAT	区西北部
練馬光が丘病院	東京都	練馬区光が丘2-5-1	災拠 DMAT	区西北部
順天堂大学医学部附属練馬病院	東京都	練馬区高野台3-1-10	災拠 DMAT	区西北部
東京女子医科大学付属足立医療センター	東京都	足立区江北4-33-1	災拠 救命 DMAT	区東北部
西新井病院	東京都	足立区西新井本町1-12-12	災拠 DMAT	区東北部
苑田第一病院	東京都	足立区竹ノ塚4-1-12	災拠 DMAT	区東北部
博慈会記念総合病院	東京都	足立区鹿浜5-11-1	災拠 DMAT	区東北部
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	東京都	葛飾区青戸6-41-2	災拠 DMAT	区東北部
東京都保健医療公社 東部地域病院	東京都	葛飾区亀有5-14-1	災拠 DMAT	区東北部
平成立石病院	東京都	葛飾区立石5-1-9	災拠 DMAT	区東北部
東京都立墨東病院	東京都	墨田区江東橋4-23-15	災拠 救命 DMAT	区東部
東京曳舟病院	東京都	墨田区東向島2-27-1	災拠 DMAT	区東部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
江東病院	東京都	江東区大島6-8-5	災拠 DMAT	区東部
順天堂大学医学部附属順天堂 東京江東高齢者医療センター	東京都	江東区新砂3-3-20	災拠 DMAT	区東部
がん研究会有明病院	東京都	江東区有明3-8-31	災拠 DMAT	区東部
昭和大学江東豊洲病院	東京都	江東区豊洲5-1-38	災拠 DMAT	区東部
東京臨海病院	東京都	江戸川区臨海町1-4-2	災拠 DMAT	区東部
江戸川病院	東京都	江戸川区東小岩2-24-1 8	災拠 DMAT	区東部
森山記念病院	東京都	江戸川区北葛西4-3-1	災拠 DMAT	区東部
青梅市立総合病院	東京都	青梅市東青梅4-16-5	災拠 DMAT	救命 西多摩
公立阿伎留医療センター	東京都	あきる野市引田78-1	災拠 DMAT	西多摩
公立福生病院	東京都	福生市加美平1-6-1	災拠 DMAT	西多摩
東京医科大学八王子医療セ ンター	東京都	八王子市館町1163	災拠 DMAT	救命 南多摩
東海大学医学部付属八王子 病院	東京都	八王子市石川町1838	災拠 DMAT	南多摩
日本医科大学多摩永山病院	東京都	多摩市永山1-7-1	災拠 DMAT	救命 南多摩
東京都保健医療公社 多摩 南部地域病院	東京都	多摩市中沢2-1-2	災拠 DMAT	南多摩
稲城市立病院	東京都	稲城市大丸1171	災拠 DMAT	南多摩
町田市市民病院	東京都	町田市旭町2-15-41	災拠 DMAT	南多摩
南町田病院	東京都	町田市鶴間4-4-1	災拠 DMAT	南多摩

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
日野市立病院	東京都	日野市多摩平4-3-1	災拠 DMAT	南多摩
国立病院機構 災害医療センター	東京都	立川市緑町3256	災拠 救命 DMAT	北多摩西部
立川病院	東京都	立川市錦町4-2-22	災拠 DMAT	北多摩西部
東大和病院	東京都	東大和市南街1-13-12	災拠 DMAT	北多摩西部
武蔵野赤十字病院	東京都	武蔵野市境南町1-26-1	災拠 救命 DMAT	北多摩南部
東京都立多摩総合医療センター	東京都	府中市武蔵台2-8-29	災拠 救命 DMAT	北多摩南部
杏林大学医学部付属病院	東京都	三鷹市新川6-20-2	災拠 救命 DMAT	北多摩南部
東京慈恵会医科大学附属第三病院	東京都	狛江市和泉本町4-11-1	災拠 DMAT	北多摩南部
公立昭和病院	東京都	小平市花小金井8-1-1	災拠 救命 DMAT	北多摩北部
佐々総合病院	東京都	西東京市田無町4-24-1 5	災拠 DMAT	北多摩北部
東京都保健医療公社 多摩北部医療センター	東京都	東村山市青葉町1-7-1	災拠 DMAT	北多摩北部
国立病院機構 東京病院	東京都	清瀬市竹丘3-1-1	災拠 DMAT	北多摩北部
昭和大学藤が丘病院	神奈川県	横浜市青葉区藤が丘1-30	災拠 救命 DMAT	横浜
横浜労災病院	神奈川県	横浜市港北区小机町3211	災拠 救命 DMAT	横浜
昭和大学横浜市北部病院	神奈川県	横浜市都筑区茅ヶ崎中央35 -1	災拠 DMAT	横浜
済生会横浜市東部病院	神奈川県	横浜市鶴見区下末吉3-6 -1	災拠 救命 DMAT	横浜
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	神奈川県	横浜市旭区矢指町1197- 1	災拠 救命 DMAT	横浜

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
けいゆう病院	神奈川県	横浜市西区みなとみらい3-7-3	災拠 DMAT	横浜
横浜州市市民病院	神奈川県	横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1	災拠 DMAT	横浜
国立病院機構 横浜医療センター	神奈川県	横浜市戸塚区原宿3-60-2	災拠 DMAT	横浜
横浜国立大学附属市民総合医療センター	神奈川県	横浜市南区浦舟町4-57	災拠 DMAT	横浜
済生会横浜市南部病院	神奈川県	横浜市港南区港南台3-2-10	災拠 DMAT	横浜
横浜国立大学附属病院	神奈川県	横浜市金沢区福浦3-9	災拠 DMAT	横浜
横浜南共済病院	神奈川県	横浜市金沢区六浦東1-21-1	災拠 DMAT	横浜
横浜立みなと赤十字病院	神奈川県	横浜市中区新山下3-12-1	災拠 DMAT	横浜
聖マリアンナ医科大学病院	神奈川県	川崎市宮前区菅生2-16-1	災拠 DMAT	川崎北部
帝京大学医学部附属溝口病院	神奈川県	川崎市高津区二子5-1-1	災拠 DMAT	川崎北部
川崎市立多摩病院	神奈川県	川崎市多摩区宿河原1-30-37	災拠 DMAT	川崎北部
川崎市立川崎病院	神奈川県	川崎市川崎区新川通12-1	災拠 DMAT	川崎南部
関東労災病院	神奈川県	川崎市中原区木月住吉町1-1	災拠 DMAT	川崎南部
日本医科大学武蔵小杉病院	神奈川県	川崎市中原区小杉町1-383	災拠 DMAT	川崎南部
川崎市立井田病院	神奈川県	川崎市中原区井田2-27-1	災拠 DMAT	川崎南部
横須賀共済病院	神奈川県	横須賀市米が浜通1-16	災拠 DMAT	横須賀・三浦
横須賀市立市民病院	神奈川県	横須賀市長坂1-3-2	災拠 DMAT	横須賀・三浦

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
湘南鎌倉総合病院	神奈川県	鎌倉市岡本1370-1	  	横須賀・三浦
藤沢市民病院	神奈川県	藤沢市藤沢2-6-1	  	湘南東部
茅ヶ崎市立病院	神奈川県	茅ヶ崎市本村5-15-1	 	湘南東部
東海大学医学部付属病院	神奈川県	伊勢原市下糟屋143	  	湘南西部
平塚市民病院	神奈川県	平塚市南原1-19-1	  	湘南西部
秦野赤十字病院	神奈川県	秦野市立野台1-1	 	湘南西部
厚木市立病院	神奈川県	厚木市水引1-16-36	 	県央
大和市立病院	神奈川県	大和市深見西8-3-6	 	県央
北里大学病院	神奈川県	相模原市南区北里1-15-1	   	相模原
JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院	神奈川県	相模原市緑区橋本台4-3-1	 	相模原
相模原赤十字病院	神奈川県	相模原市緑区中野256	 	相模原
神奈川県立足柄上病院	神奈川県	足柄上郡松田町松田惣領866-1	 	県西
小田原市立病院	神奈川県	小田原市久野46	  	県西
JA 新潟県厚生連 村上総合病院	新潟県	村上市緑町5-8-1	 	下越
新潟県立新発田病院	新潟県	新発田市本町1-2-8	  	下越
新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院	新潟県	南魚沼市浦佐4132	  	魚沼
新潟県立十日町病院	新潟県	十日町市高田町3-32-9	 	魚沼

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
新潟県済生会三条病院	新潟県	三条市大野畑6-18	災拠 DMAT	県央
JA新潟県厚生連 佐渡総合病院	新潟県	佐渡市千種161	災拠 DMAT	佐渡
新潟県立中央病院	新潟県	上越市新南町205	災拠 DMAT	救命 上越
JA新潟県厚生連 糸魚川総合病院	新潟県	糸魚川市大字竹ヶ花457-1	災拠 DMAT	上越
下越病院	新潟県	新潟市秋葉区東金沢1459-1	災拠 DMAT	新潟
済生会新潟病院	新潟県	新潟市西区寺地280-7	災拠 DMAT	新潟
新潟市民病院	新潟県	新潟市中央区鐘木463-7	災拠 DMAT	救命 新潟
新潟大学医歯学総合病院	新潟県	新潟市中央区旭町通一番町754	災拠 DMAT	救命 新潟
長岡赤十字病院	新潟県	長岡市千秋2-297-1	災拠 DMAT	救命 中越
JA新潟県厚生連 柏崎総合医療センター	新潟県	柏崎市北半田2-11-3	災拠 DMAT	中越
高岡市民病院	富山県	高岡市宝町4-1	災拠 DMAT	高岡
JA富山県厚生連 高岡病院	富山県	高岡市永楽町5-10	災拠 DMAT	救命 高岡
黒部市民病院	富山県	黒部市三日市1108-1	災拠 DMAT	新川
市立砺波総合病院	富山県	砺波市新富町1-61	災拠 DMAT	砺波
富山県立中央病院	富山県	富山市西長江2-2-78	災拠 DMAT	救命 富山
富山市立富山市民病院	富山県	富山市今泉北部町2-1	災拠 DMAT	富山
富山赤十字病院	富山県	富山市牛島本町2-1-58	災拠 DMAT	富山

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
富山大学附属病院	富山県	富山市杉谷2630	災拠 DMAT	富山
国民健康保険小松市民病院	石川県	小松市向本折町ホ60	災拠 DMAT 被ばく	南加賀
加賀市医療センター	石川県	加賀市作見町リ36	災拠 DMAT 被ばく	南加賀
石川県立中央病院	石川県	金沢市鞍月東2-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	石川中央
国立病院機構 金沢医療センター	石川県	金沢市下石引町1-1	災拠 DMAT 被ばく	石川中央
金沢赤十字病院	石川県	金沢市三馬2-251	災拠 DMAT 被ばく	石川中央
金沢市立病院	石川県	金沢市平和町3-7-3	災拠 DMAT 被ばく	石川中央
公立松任石川中央病院	石川県	白山市倉光3-8	災拠 DMAT 被ばく	石川中央
公立能登総合病院	石川県	七尾市藤橋町ア部6-4	災拠 DMAT 救命 被ばく	能登中部
公立羽咋病院	石川県	羽咋市の場町松崎24	災拠 DMAT 被ばく	能登中部
市立輪島病院	石川県	輪島市山岸町は1-1	災拠 DMAT 被ばく	能登北部
珠洲市総合病院	石川県	珠洲市野々江町ユ部1-1	災拠 DMAT 被ばく	能登北部
地域医療機能推進機構 福井勝山総合病院	福井県	勝山市長山町2-6-21	災拠 DMAT	奥越
公立丹南病院	福井県	鯖江市三六町1-2-31	災拠 DMAT	丹南
福井県済生会病院	福井県	福井市和田中町舟橋7-1	災拠 DMAT	福井・坂井
福井県立病院	福井県	福井市四ツ井2-8-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	福井・坂井
福井赤十字病院	福井県	福井市月見2-4-1	災拠 DMAT	福井・坂井

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
福井総合病院	福井県	福井市江上町58-16-1	災拠 DMAT	福井・坂井
福井大学医学部附属病院	福井県	吉田郡永平寺町松岡下合月23-3	災拠 DMAT	福井・坂井
市立敦賀病院	福井県	敦賀市三島町1-6-60	災拠 DMAT	嶺南
杉田玄白記念公立小浜病院	福井県	小浜市大手町2-2	災拠 DMAT	嶺南
山梨厚生病院	山梨県	山梨市落合860	災拠 DMAT	峡東
笛吹中央病院	山梨県	笛吹市石和町四日市場47-1	災拠 DMAT	峡東
峡南医療センター富士川病院	山梨県	南巨摩郡富士川町鯉沢340-1	災拠 DMAT	峡南
山梨県立中央病院	山梨県	甲府市富士見1-1-1	災拠 DMAT	中北
市立甲府病院	山梨県	甲府市増坪町366	災拠 DMAT	中北
白根徳洲会病院	山梨県	南アルプス市西野2294-2	災拠 DMAT	中北
韮崎市立病院	山梨県	韮崎市本町3-5-3	災拠 DMAT	中北
富士吉田市立病院	山梨県	富士吉田市上吉田東7-11-1	災拠 DMAT	富士・東部
大月市立中央病院	山梨県	大月市大月町花咲1225	災拠 DMAT	富士・東部
都留市立病院	山梨県	都留市つる5-1-55	災拠 DMAT	富士・東部
JA長野県厚生連 佐久総合病院佐久医療センター	長野県	佐久市中込3400-28	災拠 DMAT	佐久
信州大学医学部附属病院	長野県	松本市旭3-1-1	災拠 DMAT	松本
相澤病院	長野県	松本市本庄2-5-1	災拠 DMAT	松本

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
伊那中央病院	長野県	伊那市小四郎久保1313-1	災拠 DMAT	救命 上伊那
国立病院機構 信州上田医療センター	長野県	上田市緑が丘1-27-21	災拠 DMAT	上小
諏訪赤十字病院	長野県	諏訪市湖岸通り5-11-50	災拠 DMAT	救命 諏訪
市立大町総合病院	長野県	大町市大町3130	災拠 DMAT	大北
長野赤十字病院	長野県	長野市若里5-22-1	災拠 DMAT	救命 長野
長野市民病院	長野県	長野市大字富竹1333-1	災拠 DMAT	長野
南長野医療センター 篠ノ井総合病院	長野県	長野市篠ノ井会666-1	災拠 DMAT	長野
飯田市立病院	長野県	飯田市八幡町438	災拠 DMAT	救命 飯伊
JA長野県厚生連 北信総合病院	長野県	中野市西1-5-63	災拠 DMAT	北信
長野県立木曾病院	長野県	木曾郡木曾町福島6613-4	災拠 DMAT	木曾
岐阜県総合医療センター	岐阜県	岐阜市野一色4-6-1	災拠 DMAT	救命 岐阜
岐阜市民病院	岐阜県	岐阜市鹿島町7-1	災拠 DMAT	岐阜
岐阜赤十字病院	岐阜県	岐阜市岩倉町3-36	災拠 DMAT	岐阜
岐阜大学医学部附属病院	岐阜県	岐阜市柳戸1-1	災拠 DMAT	救命 被ばく 岐阜
松波総合病院	岐阜県	羽島郡笠松町田代185-1	災拠 DMAT	岐阜
大垣市民病院	岐阜県	大垣市南類町4-86	災拠 DMAT	救命 西濃
JA岐阜県厚生連 中濃厚生病院	岐阜県	関市若草通5-1	災拠 DMAT	救命 中濃

病 院 名	都道 府 県	住 所	種 別	2 次医療圏等
中部国際医療センター	岐阜県	美濃加茂市健康のまち1-1	災拠 DMAT	中濃
岐阜県立多治見病院	岐阜県	多治見市前畑町5-161	災拠 救命 DMAT	東濃
総合病院中津川市民病院	岐阜県	中津川市駒場1522-1	災拠 DMAT	東濃
JA 岐阜県厚生連 久美愛厚 生病院	岐阜県	高山市中切町1-1	災拠 DMAT	飛騨
高山赤十字病院	岐阜県	高山市天満町3-11	災拠 救命 DMAT	飛騨
伊東市民病院	静岡県	伊東市岡196-1	災拠 DMAT	熱海伊東
国際医療福祉大学熱海病院	静岡県	熱海市東海岸13-1	災拠 DMAT	熱海伊東
地域医療機能推進機構 三島総合病院	静岡県	三島市谷田字藤久保2276	災拠 DMAT	駿東田方
順天堂大学医学部附属静岡 病院	静岡県	伊豆の国市長岡1129	災拠 救命 DMAT	駿東田方
沼津市立病院	静岡県	沼津市東椎路字春ノ木550	災拠 救命 DMAT	駿東田方
国立病院機構 静岡医療セ ンター	静岡県	駿東郡清水町長沢762-1	災拠 DMAT	駿東田方
富士宮市立病院	静岡県	富士宮市錦町3-1	災拠 DMAT	富士
富士市立中央病院	静岡県	富士市高島町50	災拠 DMAT	富士
静岡市立清水病院	静岡県	静岡市清水区宮加三1231	災拠 DMAT	静岡
静岡県立総合病院	静岡県	静岡市葵区北安東4-27- 1	災拠 救命 DMAT 被ばく	静岡
静岡済生会総合病院	静岡県	静岡市駿河区小鹿1-1-1	災拠 救命 DMAT	静岡
静岡市立静岡病院	静岡県	静岡市葵区追手町10-93	災拠 DMAT	静岡

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
静岡赤十字病院	静岡県	静岡市葵区追手町8-2	災拠 DMAT 救命	静岡
島田市立総合医療センター	静岡県	島田市野田1200-5	災拠 DMAT	志太榛原
焼津市立総合病院	静岡県	焼津市道原1000	災拠 DMAT	志太榛原
藤枝市立総合病院	静岡県	藤枝市駿河台4-1-11	災拠 DMAT 救命	志太榛原
磐田市立総合病院	静岡県	磐田市大久保512-3	災拠 DMAT 救命	中東遠
中東遠総合医療センター	静岡県	掛川市菖蒲ヶ池1-1	災拠 DMAT 救命	中東遠
浜松医療センター	静岡県	浜松市中区富塚町328	災拠 DMAT 救命	西部
総合病院聖隷三方原病院	静岡県	浜松市北区三方原町3453	災拠 DMAT 救命	西部
聖隷浜松病院	静岡県	浜松市中区住吉2-12-12	災拠 DMAT 救命	西部
浜松医科大学医学部附属病院	静岡県	浜松市東区半田山1-20-1	災拠 DMAT 被ばく	西部
浜松赤十字病院	静岡県	浜松市浜北区小林1088-1	災拠 DMAT	西部
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	愛知県	名古屋市昭和区妙見町2-9	災拠 DMAT 救命	名古屋
名古屋大学医学部附属病院	愛知県	名古屋市昭和区鶴舞町65	災拠 DMAT	名古屋
名古屋市立大学医学部付属 東部医療センター	愛知県	名古屋市千種区若水1-2-23	災拠 DMAT 救命	名古屋
国立病院機構 名古屋医療センター	愛知県	名古屋市中区三の丸4-1-1	災拠 DMAT 救命	名古屋
名古屋市立大学医学部付属 西部医療センター	愛知県	名古屋市北区平手町1-1-1	災拠 DMAT	名古屋
地域医療機能推進機構 中京病院	愛知県	名古屋市南区三条1-1-10	災拠 DMAT 救命	名古屋

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
名古屋市立大学病院	愛知県	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1	災拠 DMAT	名古屋
名古屋記念病院	愛知県	名古屋市天白区平針4-305	災拠 DMAT	名古屋
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	愛知県	名古屋市中村区道下町3-35	災拠 DMAT	名古屋
名古屋掖済会病院	愛知県	名古屋市中川区松年町4-66	災拠 DMAT	名古屋
労働者健康安全機構 中部ろうさい病院	愛知県	名古屋市港区港明1-10-6	災拠 DMAT	名古屋
JA 愛知県厚生連 海南病院	愛知県	弥富市前ヶ須町南本田396	災拠 DMAT	海部
津島市民病院	愛知県	津島市橘町3-73	災拠 DMAT	海部
一宮市立市民病院	愛知県	一宮市文京2-2-22	災拠 DMAT	尾張西部
総合大雄会病院	愛知県	一宮市桜1-9-9	災拠 DMAT	尾張西部
JA 愛知県厚生連 稲沢厚生病院	愛知県	稲沢市祖父江町本甲拾町野7	災拠 DMAT	尾張西部
JA 愛知県厚生連 江南厚生病院	愛知県	江南市高屋町大松原137	災拠 DMAT	尾張北部
小牧市民病院	愛知県	小牧市常普請1-20	災拠 DMAT	尾張北部
春日井市民病院	愛知県	春日井市鷹来町1-1-1	災拠 DMAT	尾張北部
藤田医科大学病院	愛知県	豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98	災拠 DMAT	尾張東部
愛知医科大学病院	愛知県	長久手市岩作雁又1-1	災拠 DMAT	尾張東部
公立陶生病院	愛知県	瀬戸市西追分町160	災拠 DMAT	尾張東部
半田市立半田病院	愛知県	半田市東洋町2-29	災拠 DMAT	知多半島

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
JA 愛知県厚生連 知多厚生病院	愛知県	知多郡美浜町大字河和字西谷81-6	災拠 DMAT	知多半島
公立西知多総合病院	愛知県	東海市中ノ池3-1-1	災拠 DMAT	知多半島
JA 愛知県厚生連 安城更生病院	愛知県	安城市安城町東広畔28	災拠 救命 DMAT	西三河南部西
刈谷豊田総合病院	愛知県	刈谷市住吉町5-15	災拠 救命 DMAT	西三河南部西
西尾市民病院	愛知県	西尾市熊味町上泡原6	災拠 DMAT	西三河南部西
岡崎市民病院	愛知県	岡崎市高隆寺町字五所合3-1	災拠 救命 DMAT	西三河南部東
藤田医科大学岡崎医療センター	愛知県	岡崎市針崎町字五反田1	災拠 DMAT	西三河南部東
JA 愛知県厚生連 豊田厚生病院	愛知県	豊田市浄水町伊保原500-1	災拠 救命 DMAT	西三河北部
トヨタ記念病院	愛知県	豊田市平和町1-1	災拠 救命 DMAT	西三河北部
豊橋市民病院	愛知県	豊橋市青竹町字八間西50	災拠 救命 DMAT	東三河南部
国立病院機構 豊橋医療センター	愛知県	豊橋市飯村町字浜道上50	災拠 DMAT	東三河南部
豊川市民病院	愛知県	豊川市八幡町野路23	災拠 DMAT	東三河南部
新城市民病院	愛知県	新城市字北畑32-1	災拠 DMAT	東三河北部
JA 三重県厚生連 三重北医療センター いなべ総合病院	三重県	いなべ市北勢町阿下喜771	災拠 DMAT	北勢
市立四日市病院	三重県	四日市市芝田2-2-37	災拠 救命 DMAT	北勢
三重県立総合医療センター	三重県	四日市市大字日永5450-132	災拠 救命 DMAT	北勢
JA 三重県厚生連 鈴鹿中央総合病院	三重県	鈴鹿市安塚町字山之花1275-53	災拠 DMAT	北勢

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
桑名市総合医療センター	三重県	桑名市寿町3-11	災拠 DMAT	北勢
伊賀市立上野総合市民病院	三重県	伊賀市四十九町831	災拠 DMAT	中勢伊賀
名張市立病院	三重県	名張市百合が丘西1-178	災拠 DMAT	中勢伊賀
三重大学医学部附属病院	三重県	津市江戸橋2-174	災拠 DMAT	救命 中勢伊賀
三重中央医療センター	三重県	津市久居明神町2158-5	災拠 DMAT	中勢伊賀
三重県立志摩病院	三重県	志摩市阿児町鶴方1257	災拠 DMAT	南勢志摩
伊勢赤十字病院	三重県	伊勢市船江1-471-2	災拠 DMAT	救命 南勢志摩
済生会松坂総合病院	三重県	松坂市朝日町1区15-6	災拠 DMAT	南勢志摩
松阪市民病院	三重県	松阪市殿町1550	災拠 DMAT	南勢志摩
JA 三重県厚生連 松坂中央総合病院	三重県	松坂市川井町小望102	災拠 DMAT	南勢志摩
市立伊勢総合病院	三重県	伊勢市楠部町3038	災拠 DMAT	南勢志摩
尾鷲総合病院	三重県	尾鷲市上野町5-25	災拠 DMAT	東紀州
紀南病院	三重県	南牟婁郡御浜町阿田和4750	災拠 DMAT	東紀州
彦根市立病院	滋賀県	彦根市八坂町1882	災拠 DMAT	湖東
済生会滋賀県病院	滋賀県	栗東市大橋2-4-1	災拠 DMAT	救命 湖南
淡海医療センター	滋賀県	草津市矢橋町1660	災拠 DMAT	湖南
長浜赤十字病院	滋賀県	長浜市宮前町14-7	災拠 DMAT	救命 被ばく 湖北

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
公立甲賀病院	滋賀県	甲賀市水口町松尾1256	災拠 DMAT	甲賀
滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県	大津市瀬田月輪町	災拠 DMAT 被ばく	大津
市立大津市民病院	滋賀県	大津市本宮2-9-9	災拠 DMAT	大津
大津赤十字病院	滋賀県	大津市長等1-1-35	災拠 DMAT 救命 被ばく	大津
近江八幡市立総合医療センター	滋賀県	近江八幡市土田町1379	災拠 DMAT 救命	東近江
高島市民病院	滋賀県	高島市勝野1667	災拠 DMAT	湖西
国立病院機構 京都医療センター	京都府	京都市伏見区深草向畑町1-1	災拠 DMAT 救命 被ばく	京都・乙訓
京都市立病院	京都府	京都市中京区壬生東高田町1-2	災拠 DMAT	京都・乙訓
京都府立医科大学附属病院	京都府	京都市上京区河原町通広小路 上る梶井町465	災拠 DMAT	京都・乙訓
京都第一赤十字病院	京都府	京都市東山区本町15-74 9	災拠 DMAT 救命	京都・乙訓
京都済生会病院	京都府	長岡京市下海印寺下内田 101	災拠 DMAT	京都・乙訓
音羽病院	京都府	京都市山科区音羽珍事町2	災拠 DMAT 救命	京都・乙訓
京都大学医学部附属病院	京都府	京都市左京区聖護院川原町 54	災拠 DMAT	京都・乙訓
宇治徳洲会病院	京都府	宇治市槇島町石橋145	災拠 DMAT 救命	山城北
京都岡本記念病院	京都府	久世郡久御山町佐山西ノ口 100	災拠 DMAT	山城北
京都山城総合医療センター	京都府	木津川市木津駅前1-27	災拠 DMAT	山城南
京都府立医科大学付属北部 医療センター	京都府	与謝郡与謝野町字男山481	災拠 DMAT 被ばく	丹後

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
市立福知山市民病院	京都府	福知山市厚中町231	   	中丹
京都中部総合医療センター	京都府	南丹市八木町八木上野25	  	南丹
大阪医科薬科大学病院	大阪府	高槻市大学町2-7	  	三島
りんくう総合医療センター	大阪府	泉佐野市りんくう往来北2-23	  	泉州
岸和田徳洲会病院	大阪府	岸和田市加守町4-27-1	  	泉州
国立病院機構 大阪医療センター	大阪府	大阪市中央区法円坂2-1-14	   	大阪市
大阪赤十字病院	大阪府	大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30	  	大阪市
大阪警察病院	大阪府	大阪市天王寺区北山町10-31	  	大阪市
大阪公立大学医学部附属病院	大阪府	大阪市阿倍野区旭町1-5-7	  	大阪市
大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター	大阪府	大阪市住吉区万代東3-1-56	  	大阪市
大阪市立総合医療センター	大阪府	大阪市都島区都島本通2-13-22	  	大阪市
多根総合病院	大阪府	大阪市西区九条南1-12-21	 	大阪市
市立東大阪医療センター	大阪府	東大阪市西岩田3-4-5	 	中河内
大阪府立中河内救命救急センター	大阪府	東大阪市西岩田3-4-13	   	中河内
近畿大学病院	大阪府	大阪狭山市大野東377-2	  	南河内
堺市立総合医療センター	大阪府	堺市西区家原寺町1-1-1	  	堺市
大阪大学医学部附属病院	大阪府	吹田市山田丘2-15	  	豊能

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
大阪府済生会千里病院	大阪府	吹田市津雲台1-1-6	災拠 DMAT	救命 豊能
関西医科大学総合医療センター	大阪府	守口市文園町10-15	災拠 DMAT	救命 北河内
関西医科大学附属病院	大阪府	枚方市新町2-3-1	災拠 DMAT	救命 北河内
兵庫県災害医療センター	兵庫県	神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1	災拠 DMAT	救命 神戸
神戸大学医学部附属病院	兵庫県	神戸市中央区楠町7-5-2	災拠 DMAT	神戸
神戸市立医療センター中央市民病院	兵庫県	神戸市中央区港島南町2-1-1	災拠 DMAT	救命 神戸
神戸赤十字病院	兵庫県	神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1	災拠 DMAT	神戸
兵庫医科大学病院	兵庫県	西宮市武庫川町1-1	災拠 DMAT	救命 阪神
兵庫県立西宮病院	兵庫県	西宮市六湛寺町13-9	災拠 DMAT	救命 阪神
兵庫県立尼崎総合医療センター	兵庫県	尼崎市東難波町2-17-7	災拠 DMAT	救命 阪神
宝塚市立病院	兵庫県	宝塚市小浜4-5-1	災拠 DMAT	阪神
兵庫県立加古川医療センター	兵庫県	加古川市神野町神野203	災拠 DMAT	救命 東播磨
西脇市立西脇病院	兵庫県	西脇市下戸田652-1	災拠 DMAT	北播磨
兵庫県立はりま姫路総合医療センター	兵庫県	姫路市神谷町3-264	災拠 DMAT	救命 播磨姫路
姫路赤十字病院	兵庫県	姫路市下手野1-12-1	災拠 DMAT	播磨姫路
国立病院機構 姫路医療センター	兵庫県	姫路市本町68	災拠 DMAT	播磨姫路
赤穂市民病院	兵庫県	赤穂市中広1090	災拠 DMAT	播磨姫路

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
公立豊岡病院	兵庫県	豊岡市戸牧1094	災拠 DMAT	但馬
公立八鹿病院	兵庫県	養父市八鹿町八鹿1878-1	災拠 DMAT	但馬
兵庫県立丹波医療センター	兵庫県	丹波市氷上町石生2002-7	災拠 DMAT	丹波
兵庫県立淡路医療センター	兵庫県	洲本市塩屋1-1-137	災拠 DMAT	淡路
近畿大学奈良病院	奈良県	生駒市乙田町1248-1	災拠 DMAT	西和
奈良県立医科大学附属病院	奈良県	橿原市四条町840	災拠 DMAT	中和
大和高田市立病院	奈良県	大和高田市磯野北町1-1	災拠 DMAT	中和
済生会中和病院	奈良県	桜井市大字阿部323	災拠 DMAT	東和
市立奈良病院	奈良県	奈良市東紀寺町1-50-1	災拠 DMAT	奈良
奈良県総合医療センター	奈良県	奈良市七条西町2-897-5	災拠 DMAT	奈良
南奈良総合医療センター	奈良県	吉野郡大淀町大字福神8-1	災拠 DMAT	南和
橋本市民病院	和歌山県	橋本市小峰台2-8-1	災拠 DMAT	橋本
ひだか病院	和歌山県	御坊市藪116-2	災拠 DMAT	御坊
新宮市立医療センター	和歌山県	新宮市蜂伏18-7	災拠 DMAT	新宮
紀南病院	和歌山県	田辺市新庄町46-70	災拠 DMAT	田辺
国立病院機構 南和歌山医療センター	和歌山県	田辺市たきない町27-1	災拠 DMAT	田辺
公立那賀病院	和歌山県	紀の川市打田1282	災拠 DMAT	那賀

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
有田市立病院	和歌山県	有田市宮崎町6	災拠 DMAT	有田
日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山県	和歌山市小松原通4-20	災拠 救命 DMAT	和歌山
労働者健康安全機構 和歌山ろうさい病院	和歌山県	和歌山市木ノ本93-1	災拠 DMAT	和歌山
和歌山県立医科大学附属病院	和歌山県	和歌山市紀三井寺811-1	災拠 救命 DMAT	和歌山
鳥取大学医学部附属病院	鳥取県	米子市西町36-1	災拠 救命 DMAT 被ばく	西部
鳥取県立厚生病院	鳥取県	倉吉市東昭和町150	災拠 DMAT	中部
鳥取県立中央病院	鳥取県	鳥取市江津730	災拠 救命 DMAT 被ばく	東部
鳥取赤十字病院	鳥取県	鳥取市尚徳町117	災拠 DMAT	東部
隠岐広域連合立 隠岐病院	島根県	隠岐郡隠岐の島町城北町355	災拠 DMAT	隠岐
雲南市立病院	島根県	雲南市大東町飯田96-1	災拠 DMAT	雲南
益田赤十字病院	島根県	益田市乙吉町イ103-1	災拠 DMAT	益田
島根県立中央病院	島根県	出雲市姫原4-1-1	災拠 救命 DMAT 被ばく	出雲
島根大学医学部附属病院	島根県	出雲市塩冶町89-1	災拠 救命 DMAT 被ばく	出雲
松江市立病院	島根県	松江市乃白町32-1	災拠 DMAT	松江
松江赤十字病院	島根県	松江市母衣町200	災拠 救命 DMAT	松江
大田市立病院	島根県	大田市大田町吉永1428-3	災拠 DMAT 被ばく	大田
島根県済生会江津総合病院	島根県	江津市江津町1016-37	災拠 DMAT	浜田

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
国立病院機構 浜田医療センター	島根県	浜田市浅井町777-12	災拠 DMAT 救命	浜田
川崎医科大学附属病院	岡山県	倉敷市松島577	災拠 DMAT 救命	県南西部
倉敷中央病院	岡山県	倉敷市美和1-1-1	災拠 DMAT 救命	県南西部
岡山済生会総合病院	岡山県	岡山市北区国体町2-25	災拠 DMAT	県南東部
岡山市立市民病院	岡山県	岡山市北区北長瀬表町3-20-1	災拠 DMAT	県南東部
岡山大学病院	岡山県	岡山市北区鹿田町2-5-1	災拠 DMAT 救命	県南東部
国立病院機構 岡山医療センター	岡山県	岡山市北区田益1711-1	災拠 DMAT 被ばく	県南東部
岡山赤十字病院	岡山県	岡山市北区青江2-1-1	災拠 DMAT 救命	県南東部
川崎医科大学総合医療センター	岡山県	岡山市北区中山下2-6-1	災拠 DMAT	県南東部
岡山西大寺病院	岡山県	岡山市東区金岡東町1-1-70	災拠 DMAT	県南東部
高梁中央病院	岡山県	高梁市南町53	災拠 DMAT	高梁・新見
総合病院落合病院	岡山県	真庭市上市瀬341	災拠 DMAT	真庭
津山中央病院	岡山県	津山市川崎1756	災拠 DMAT 救命 被ばく	津山・英田
国立病院機構 呉医療センター	広島県	呉市青山町3-1	災拠 DMAT 救命	呉
呉共済病院	広島県	呉市西中央2-3-28	災拠 DMAT	呉
労働者健康安全機構 中国労災病院	広島県	呉市広多賀谷1-5-1	災拠 DMAT	呉
広島県立広島病院	広島県	広島市南区宇品神田1-5-54	災拠 DMAT 救命	広島

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
広島市立広島市民病院	広島県	広島市中区基町7-33	災拠 DMAT	救命 広島
広島市立北部医療センター 安佐市民病院	広島県	広島市安佐北区亀山南1-2-1	災拠 DMAT	救命 広島
広島赤十字・原爆病院	広島県	広島市中区千田町1-9-6	災拠 DMAT	広島
広島大学病院	広島県	広島市南区霞1-2-3	災拠 DMAT	救命 広島
広島共立病院	広島県	広島市安佐南区中須2-20-20	災拠 DMAT	広島
JA広島県厚生連 広島総合病院	広島県	廿日市市地御前1-3-3	災拠 DMAT	救命 広島西
広島西医療センター	広島県	大竹市玖波4-1-1	災拠 DMAT	広島西
東広島医療センター	広島県	東広島市西条町寺家513	災拠 DMAT	広島中央
市立三次中央病院	広島県	三次市東酒屋町10531	災拠 DMAT	備北
庄原赤十字病院	広島県	庄原市西本町2-7-10	災拠 DMAT	備北
JA広島県厚生連 尾道総合病院	広島県	尾道市平原1-10-23	災拠 DMAT	救命 尾三
興生総合病院	広島県	三原市円一町2-5-1	災拠 DMAT	尾三
三原赤十字病院	広島県	三原市東町2-7-1	災拠 DMAT	尾三
日本鋼管福山病院	広島県	福山市大門町津之下1844	災拠 DMAT	福山・府中
福山市民病院	広島県	福山市蔵王町5丁目23-1	災拠 DMAT	救命 福山・府中
労働者健康安全機構 山口 労災病院	山口県	山陽小野田市大字小野田1 315-4	災拠 DMAT	宇部・山陽小 野田
山口大学医学部付属病院	山口県	宇部市南小串1-1-1	災拠 DMAT	救命 宇部・山陽小 野田

病 院 名	都道 府 県	住 所	種 別	2 次医療圏等
山陽小野田市民病院	山口県	山陽小野田市大字東高泊 1863-1	災拠 DMAT	宇部・山陽小 野田
下関市立市民病院	山口県	下関市向洋町1-13-1	災拠 DMAT	下関
山口県済生会下関総合病院	山口県	下関市安岡町8-5-1	災拠 DMAT	下関
国立病院機構 関門医療セ ンター	山口県	下関市長府外浦町1-1	災拠 救命 DMAT	下関
国立病院機構 岩国医療セ ンター	山口県	岩国市愛宕町1-1-1	災拠 救命 DMAT	岩国
岩国市医療センター医師会 病院	山口県	岩国市室の木町3-6-12	災拠 DMAT	岩国
三田尻病院	山口県	防府市お茶屋町3-27	災拠 DMAT	山口・防府
山口県立総合医療センター	山口県	防府市大字大崎10077	災拠 救命 DMAT	山口・防府
総合病院山口赤十字病院	山口県	山口市八幡馬場53-1	災拠 DMAT	山口・防府
地域医療機能推進機構 徳山中央病院	山口県	周南市孝田町1-1	災拠 救命 DMAT	周南
JA山口県厚生連 長門総合 病院	山口県	長門市東深川85	災拠 DMAT	長門
都志見病院	山口県	萩市江向413-1	災拠 DMAT	萩
JA 山口県厚生連 周東総合 病院	山口県	柳井市古開作1000-1	災拠 DMAT	柳井
つるぎ町立半田病院	徳島県	美馬郡つるぎ町半田字中藪 234-1	災拠 DMAT	西部
徳島県立三好病院	徳島県	三好市池田町シマ815-2	災拠 救命 DMAT	西部
徳島県鳴門病院	徳島県	鳴門市撫養町黒崎字小谷3 2	災拠 DMAT	東部
徳島県立中央病院	徳島県	徳島市蔵本町1-10-3	災拠 救命 DMAT	東部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
徳島大学病院	徳島県	徳島市蔵本町2-50-1	災拠 DMAT	東部
徳島市民病院	徳島県	徳島市北常三島町2-34	災拠 DMAT	東部
JA 徳島県厚生連 吉野川医療センター	徳島県	吉野川市鴨島町知恵島字西知恵島120	災拠 DMAT	東部
徳島赤十字病院	徳島県	小松島市小松島町字井利ノ口103	災拠 DMAT	救命 南部
JA 徳島厚生連 阿南医療センター	徳島県	阿南市宝田町川原6-1	災拠 DMAT	南部
海陽町国民健康保険 海南病院	徳島県	海部郡海陽町四方原字広谷16-1	災拠 DMAT	南部
徳島県立海部病院	徳島県	海部郡牟岐町大字中村字杉谷266	災拠 DMAT	南部
小豆島中央病院	香川県	小豆郡小豆島町池田2060-1	災拠 DMAT	小豆
香川県立中央病院	香川県	高松市朝日町1-2-1	災拠 DMAT	救命 高松
香川大学医学部附属病院	香川県	木田郡三木町池戸1750-1	災拠 DMAT	救命 高松
高松赤十字病院	香川県	高松市番町4-1-3	災拠 DMAT	高松
高松市立みんなの病院	香川県	高松市仏生山町甲847-1	災拠 DMAT	高松
さぬき市民病院	香川県	さぬき市寒川町石田東甲387-1	災拠 DMAT	大川
総合病院回生病院	香川県	坂出市室町3-5-28	災拠 DMAT	中讃
労働者健康安全機構 香川労災病院	香川県	丸亀市城東町3-3-1	災拠 DMAT	中讃
国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	香川県	善通寺市仙遊町2-1-1	災拠 DMAT	中讃
三豊総合病院	香川県	観音寺市豊浜町姫浜708	災拠 DMAT	救命 三豊

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
四国中央病院	愛媛県	四国中央市川之江町2233	災拠 DMAT	宇摩
宇和島市立宇和島病院	愛媛県	宇和島市御殿町1-1	災拠 救命 DMAT	宇和島
愛媛県立今治病院	愛媛県	今治市石井町4-5-5	災拠 DMAT	今治
愛媛県立中央病院	愛媛県	松山市春日町83	災拠 救命 DMAT 被ばく	松山
愛媛大学医学部附属病院	愛媛県	東温市志津川454	災拠 DMAT 被ばく	松山
松山赤十字病院	愛媛県	松山市文京町1	災拠 DMAT 被ばく	松山
愛媛県立新居浜病院	愛媛県	新居浜市本郷3-1-1	災拠 救命 DMAT	新居浜・西条
八幡浜市立八幡浜総合病院	愛媛県	八幡浜市大平1番耕地638	災拠 DMAT 被ばく	八幡浜・大洲
高知県立あき総合病院	高知県	安芸市宝永町3-33	災拠 DMAT	安芸
須崎くろしお病院	高知県	須崎市緑町4-30	災拠 DMAT	高幡
くぼかわ病院	高知県	高岡郡四万十町見付902-1	災拠 DMAT	高幡
近森病院	高知県	高知市大川筋1-1-16	災拠 救命 DMAT	中央
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター	高知県	高知市池2125-1	災拠 救命 DMAT	中央
高知赤十字病院	高知県	高知市秦南町1-4-63-11	災拠 救命 DMAT	中央
国立病院機構 高知病院	高知県	高知市朝倉西町1-2-25	災拠 DMAT	中央
高知大学医学部附属病院	高知県	南国市岡豊町小蓮185-1	災拠 DMAT	中央
JA高知病院	高知県	南国市明見字中野526-1	災拠 DMAT	中央

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
いの町立国民健康保険 仁淀病院	高知県	吾川郡いの町1369	災拠 DMAT	中央
土佐市立土佐市民病院	高知県	土佐市高岡町甲1867	災拠 DMAT	中央
高知県立幡多けんみん病院	高知県	宿毛市山奈町芳奈3-1	災拠 DMAT	幡多
久留米大学病院	福岡県	久留米市旭町67	災拠 救命 DMAT	久留米
聖マリア病院	福岡県	久留米市津福本町422	災拠 救命 DMAT	久留米
田主丸中央病院	福岡県	久留米市田主丸町益生田892	災拠 DMAT	久留米
田川市立病院	福岡県	田川市大字糀1700-2	災拠 DMAT	田川
福岡青洲会病院	福岡県	糟屋郡粕屋町長者原西4-11-8	災拠 DMAT	粕屋
国立病院機構 福岡東医療センター	福岡県	古賀市千鳥1-1-1	災拠 救命 DMAT	粕屋
宗像水光会総合病院	福岡県	福津市日蒔野5-7-1	災拠 DMAT	宗像
福岡県済生会二日市病院	福岡県	筑紫野市湯町3-13-1	災拠 DMAT	筑紫
福岡徳洲会病院	福岡県	春日市須玖北4-5	災拠 DMAT	筑紫
朝倉医師会病院	福岡県	朝倉市来春422-1	災拠 DMAT	朝倉
飯塚病院	福岡県	飯塚市芳雄町3-83	災拠 救命 DMAT	飯塚
国立病院機構 九州医療センター	福岡県	福岡市中央区地行浜1-8-1	災拠 救命 DMAT	福岡・糸島
九州大学病院	福岡県	福岡市東区馬出3-1-1	災拠 救命 DMAT	福岡・糸島
福岡記念病院	福岡県	福岡市早良区西新1-1-35	災拠 DMAT	福岡・糸島

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
福岡県済生会福岡総合病院	福岡県	福岡市中央区天神1-3-4 6	災拠 DMAT 救命	福岡・糸島
福岡赤十字病院	福岡県	福岡市南区大楠3-1-1	災拠 DMAT	福岡・糸島
福岡大学病院	福岡県	福岡市城南区七隈7-45- 1	災拠 DMAT 救命	福岡・糸島
福岡和白病院	福岡県	福岡市東区和白丘2-2-7 5	災拠 DMAT	福岡・糸島
地域医療機能推進機構 九州病院	福岡県	北九州市八幡西区岸の浦1 -8-1	災拠 DMAT	北九州
大手町病院	福岡県	北九州市小倉北区大手町 13-1	災拠 DMAT	北九州
産業医科大学病院	福岡県	北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	災拠 DMAT	北九州
新小文字病院	福岡県	北九州市門司区大里新町2 -5	災拠 DMAT	北九州
北九州市立医療センター	福岡県	北九州市小倉北区馬借2- 1-1	災拠 DMAT	北九州
北九州市立八幡病院	福岡県	北九州市八幡東区尾倉2- 6-2	災拠 DMAT 救命	北九州
北九州総合病院	福岡県	北九州市小倉北区東城野町 1-1	災拠 DMAT 救命	北九州
戸畑共立病院	福岡県	北九州市戸畑区沢見2-5 -1	災拠 DMAT	北九州
労働者健康安全機構 九 州労災病院	福岡県	北九州市小倉南区曾根北町 1-1	災拠 DMAT	北九州
大牟田市立病院	福岡県	大牟田市宝坂町2-19-1	災拠 DMAT	有明
ヨコクラ病院	福岡県	みやま市高田町濃施480- 2	災拠 DMAT	有明
小波瀬病院	福岡県	京都郡苅田町大字新津159 8	災拠 DMAT	京築
筑後市立病院	福岡県	筑後市大字和泉917-1	災拠 DMAT	八女・筑後

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
新行橋病院	福岡県	行橋市道場寺1411	災拠 DMAT	京築
伊万里有田共立病院	佐賀県	西松浦郡有田町二ノ瀬甲 860	災拠 DMAT	西部
国立病院機構 嬉野医療センター	佐賀県	嬉野市嬉野町大字下宿甲4 279-3	災拠 救命 DMAT	南部
佐賀県立医療センター好生館	佐賀県	佐賀市嘉瀬町大字中原400	災拠 救命 DMAT 被ばく	中部
佐賀大学医学部附属病院	佐賀県	佐賀市鍋島5-1-1	災拠 救命 DMAT	中部
多久市立病院	佐賀県	多久市多久町1771-4	災拠 DMAT	中部
やよいがおか鹿毛病院	佐賀県	鳥栖市弥生が丘2-143	災拠 DMAT	東部
白石共立病院	佐賀県	杵島郡白石町福田1296	災拠 DMAT	南部
唐津赤十字病院	佐賀県	唐津市和多田2430	災拠 救命 DMAT 被ばく	北部
済生会長崎病院	長崎県	長崎市片淵2-5-1	災拠 DMAT	長崎
長崎みなとメディカルセンター	長崎県	長崎市新地町6-39	災拠 DMAT	長崎
長崎大学病院	長崎県	長崎市坂本1-7-1	災拠 救命 DMAT	長崎
日本赤十字社 長崎原爆病院	長崎県	長崎市茂里町3-15	災拠 DMAT	長崎
佐世保市立総合医療センター	長崎県	佐世保市平瀬町9-3	災拠 救命 DMAT	佐世保県北
北松中央病院	長崎県	佐世保市江迎町赤坂299	災拠 DMAT	佐世保県北
労働者健康安全機構 長崎労災病院	長崎県	佐世保市瀬戸越2-12-5	災拠 DMAT 被ばく	佐世保県北
国立病院機構 長崎医療センター	長崎県	大村市久原2丁目1001-1	災拠 救命 DMAT	県央

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
地域医療機能推進機構 諫早総合病院	長崎県	諫早市永昌東町24-1	災拠 DMAT	県央
長崎県島原病院	長崎県	島原市下川尻町7895	災拠 DMAT	県南
長崎県五島中央病院	長崎県	五島市吉久木町205	災拠 DMAT	五島
長崎県上五島病院	長崎県	南松浦郡新上五島町青方郷 1549-11	災拠 DMAT	上五島
長崎県杵岐病院	長崎県	杵岐市郷ノ浦町東触1626	災拠 DMAT	杵岐
長崎県病院企業団 長崎県対馬病院	長崎県	対馬市美津島町雞知乙116 8-7	災拠 DMAT	対馬
阿蘇医療センター	熊本県	阿蘇市黒川1266	災拠 DMAT	阿蘇
国保水俣市立総合医療センター	熊本県	水俣市天神町1-2-1	災拠 DMAT	芦北
宇城総合病院	熊本県	宇城市松橋町久具691	災拠 DMAT	宇城
熊本セントラル病院	熊本県	菊池郡菊陽町原水2921	災拠 DMAT	菊池
地域医療機能推進機構 人吉医療センター	熊本県	人吉市老神町35	災拠 DMAT	球磨
熊本赤十字病院	熊本県	熊本市東区長嶺南2-1-1	災拠 DMAT	救命 熊本
国立病院機構 熊本医療センター	熊本県	熊本市中央区二の丸1-5	災拠 DMAT	救命 熊本
済生会熊本病院	熊本県	熊本市南区近見5-3-1	災拠 DMAT	救命 熊本
山鹿市民医療センター	熊本県	山鹿市山鹿511	災拠 DMAT	鹿本
矢部広域病院	熊本県	上益城郡山都町下馬尾204	災拠 DMAT	上益城
上天草市立上天草総合病院	熊本県	上天草市龍ヶ岳町高戸141 9-19	災拠 DMAT	天草

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	熊本県	天草市東町101	災拠 DMAT	天草
労働者健康安全機構 熊本 労災病院	熊本県	八代市竹原町1670	災拠 DMAT	八代
くまもと県北病院	熊本県	玉名市玉名550	災拠 DMAT	有明
荒尾市民病院	熊本県	荒尾市荒尾2600	災拠 DMAT	有明
新別府病院	大分県	別府市大字鶴見3898	災拠 救命 DMAT	東部
国東市民病院	大分県	国東市安岐町下原1456	災拠 DMAT	東部
大分市医師会立アルメイダ 病院	大分県	大分市大字宮崎1509-2	災拠 救命 DMAT	中部
大分県立病院	大分県	大分市大字豊饒2-8-1	災拠 救命 DMAT	中部
大分赤十字病院	大分県	大分市千代町3-2-37	災拠 DMAT	中部
臼杵市医師会立コスモス病 院	大分県	臼杵市大字戸室字長谷113 1-1	災拠 DMAT	中部
大分大学医学部附属病院	大分県	由布市挾間町医大ヶ丘1-1	災拠 救命 DMAT	中部
地域医療機能推進機構 南海医療センター	大分県	佐伯市常盤西町7-8	災拠 DMAT	南部
竹田医師会病院	大分県	竹田市大字拜田原448	災拠 DMAT	豊肥
豊後大野市民病院	大分県	豊後大野市緒方町馬場276	災拠 DMAT	豊肥
大久保病院	大分県	竹田市久住町大字栢木602 6-2	災拠 DMAT	豊肥
大分県済生会日田病院	大分県	日田市大字三和643-7	災拠 DMAT	西部
中津市立中津市民病院	大分県	中津市大字下池永173	災拠 DMAT	北部

病院名	都道府県	住所	種別	2次医療圏等
宇佐高田医師会病院	大分県	宇佐市大字南宇佐635	災拠 DMAT	北部
宮崎県立延岡病院	宮崎県	延岡市新小路2-1-10	災拠 救命 DMAT	延岡西臼杵
宮崎市郡医師会病院	宮崎県	宮崎市大字有田1173	災拠 DMAT	宮崎東諸県
宮崎大学医学部附属病院	宮崎県	宮崎市清武町木原5200	災拠 救命 DMAT	宮崎東諸県
宮崎県立宮崎病院	宮崎県	宮崎市北高松町5-30	災拠 救命 DMAT	宮崎東諸県
小林市立病院	宮崎県	小林市大字細野2235-3	災拠 DMAT	西諸
西都児湯医療センター	宮崎県	西都市大字妻1550	災拠 DMAT	西都児湯
都城市郡医師会病院	宮崎県	都城市太郎坊町1364-1	災拠 DMAT	都城北諸県
宮崎県済生会日向病院	宮崎県	東臼杵郡門川町南町4-12 8	災拠 DMAT	日向入郷
千代田病院	宮崎県	日向市大字日知屋字古田町 88	災拠 DMAT	日向入郷
和田病院	宮崎県	日向市向江町1-196-1	災拠 DMAT	日向入郷
宮崎県立日南病院	宮崎県	日南市木山1-9-5	災拠 DMAT	日南串間
宮崎善仁会病院	宮崎県	宮崎市新別府町江口950- 1	災拠 DMAT	宮崎東諸県
鹿児島県立北薩病院	鹿児島県	伊佐市大口宮人502-4	災拠 DMAT	始良伊佐
霧島市立医師会医療センター	鹿児島県	霧島市隼人町松永3320	災拠 DMAT	始良伊佐
鹿児島県立大島病院	鹿児島県	奄美市名瀬真名津町18-1	災拠 救命 DMAT	奄美
鹿児島県立県民健康プラザ 鹿屋医療センター	鹿児島県	鹿屋市札元1-8-8	災拠 DMAT	肝属

病 院 名	都道 府 県	住 所	種 別	2 次医療圏等
種子島医療センター	鹿児島県	西之表市西之表7463	災拠 DMAT	熊毛
鹿児島市医師会病院	鹿児島県	鹿児島市鴨池新町7-1	災拠 DMAT	鹿児島
鹿児島市立病院	鹿児島県	鹿児島市上荒田町37-1	災拠 救命 DMAT	鹿児島
鹿児島赤十字病院	鹿児島県	鹿児島市平川町2545	災拠 DMAT	鹿児島
鹿児島大学病院	鹿児島県	鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	災拠 救命 DMAT 被ばく	鹿児島
米盛病院	鹿児島県	鹿児島市与次郎1-7-1	災拠 DMAT	鹿児島
出水総合医療センター	鹿児島県	出水市明神町520	災拠 DMAT	出水
済生会川内病院	鹿児島県	薩摩川内市原田町2-46	災拠 DMAT 被ばく	川薩
曾於医師会立病院	鹿児島県	曾於市大隅町月野894	災拠 DMAT	曾於
鹿児島県立薩南病院	鹿児島県	南さつま市加世田村原4-1 1	災拠 DMAT	南薩
沖縄県立北部病院	沖縄県	名護市大中2-12-3	災拠 DMAT	北部
沖縄県立中部病院	沖縄県	うるま市字宮里281	災拠 救命 DMAT	中部
中部徳洲会病院	沖縄県	中頭郡北中城村字比嘉801	災拠 DMAT	中部
中頭病院	沖縄県	沖縄市字登川610	災拠 DMAT	中部
ハートライフ病院	沖縄県	中頭郡中城村字伊集208	災拠 DMAT	中部
浦添総合病院	沖縄県	浦添市伊祖4-16-1	災拠 救命 DMAT	南部
沖縄県立南部医療センター・ こども医療センター	沖縄県	島尻郡南風原町字新川118 -1	災拠 救命 DMAT	南部

病 院 名	都 道 府 県	住 所	種 別	2 次医療圏等
沖縄赤十字病院	沖縄県	那覇市与儀1-3-1	 	南部
友愛医療センター	沖縄県	豊見城市字与根50-5	 	南部
琉球大学病院	沖縄県	西頭郡西原町字上原207	 	南部
南部徳洲会病院	沖縄県	島尻郡八重瀬町字外間171 -1	 	南部
沖縄県立宮古病院	沖縄県	宮古島市平良下里427-1	 	宮古
沖縄県立八重山病院	沖縄県	石垣市真栄里584-1	 	八重山

19. 都道府県との災害時供給協定書標準様式について

協定書標準様式－1

災害時における医療機器等の調達業務に関する協定書

〇〇〇を「甲」とし、〇〇〇医療機器販売業協会を「乙」とし、甲乙間において、次のとおり協定を締結する。

（総則）

第1条 この協定は、〇〇〇地方防災計画に基づき、甲が行なう災害時における医療機器等の調達業務に対する乙の協力に関し、必要な事項を定めるものとする。

（要請）

第2条 甲は、災害時における医療機器等の確保を図るため、医療機器等を調達する必要が生じたときは、乙に対し、協力を要請するものとする。

（要請事項の措置等）

第3条 乙は、前条の規定に基づき、甲から要請を受けたときは、要請事項について速やかに措置するとともに、その措置状況を甲に連絡するものとする。

（医療機器の範囲）

第4条 甲が供給を要請する医療機器の範囲は次の通りとし、乙において措置可能な品目及び数量とする。

- (1) 医療救護活動に必要となる医療機器等
- (2) その他、甲が指定するもの

（緊急要請）

第5条 第2条の規定による協力要請において、止むを得ない事情により、甲が乙と連絡を取れない場合は、甲は直接、乙の加入協会員に対し、協力を要請することができるものとする。

（医療機器等の引取り）

第6条 医療機器等の引き取り場所については、甲が指定するものとし、当該指定場所において品目及び数量を確認の上、甲はこれを引き取るものとする。

(搬送態勢の確保)

第7条 医療機器等の搬送については、乙が行なうものとする。ただし、乙の搬送経路の確保及び交通規制区域内の通行等について、甲は監督官庁との調整など必要な措置を講じるものとする。

(費用弁済)

第8条 引き取った物資の代金は、物資を災害救助法に基づく救助に使用した場合は甲が、それ以外の場合にあっては、提供を受けた者が負担するものとする。

(細目)

第9条 この協定を実施するために必要な事項については、別に定めるものとする。

(協議)

第10条 この協定に定めのない事項及びこの協定の解釈に疑義の生じた場合については、甲乙協議の上決定するものとする。

甲と乙とは、本協定書を2通作成し、それぞれ記名押印の上、その1通を保有する。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

甲 住所
都道府県名
代表者 印

乙 住所
〇〇〇医療機器販売業協会
代表者 印

災害時における医療機器等の調達業務に関する協定実施細目

〇〇〇を「甲」とし、〇〇〇医療機器販売業協会を「乙」とし、甲乙間において、次のとおり災害時における医療機器等の調達業務に関する協定（以下「協定」という。）実施細目を締結する。

（趣旨等）

第1条 この実施細目は、協定第9条の規定に基づき、協定の実施に関し必要な手続きその他の事項を定めるものとする。

（要請手続き）

第2条 協定第2条の規定に基づき甲が行なう医療機器等の調達要請は、次に掲げる事項を口頭、電話、ファクシミリ、電子メール等の方法で行なうものとし、事後、別紙様式1により乙に提出するものとする。

- (1) 要請を行なった担当者の職、氏名
- (2) 要請をする医療機器等の品目、規格、数量等
- (3) 履行の期日及び場所
- (4) その他必要な項目

2.前項の要請は、〇〇〇担当部局長が行なう。

（協会員名簿等）

第3条 乙は、協定第5条の規定に基づく甲が行なう乙の協会員（以下「会員」という。）に対する要請のため、事前に会員の連絡体制（夜間ならびに休日における連絡体制その他必要事項を含む。）等を記載した名簿等を甲に届け出るものとする。また、その名簿に変更が生じた場合も同様とする。

（要請事項の措置等）

第4条 乙は、協定第3条の措置にあたって、要請品目に欠品または数量不足が生じた場合、同種・同効の品目で代用することができる。

2. 乙は、協定第3条の措置状況の連絡に当たっては、次に掲げる事項を速やかに口頭、電話、ファクシミリ、電子メール等の方法で行なうものとし、事後、別記様式2により甲に提出するものとする。

- (1) 要請年月日
- (2) 供給（要請）品目、規格、数量等
- (3) 措置の状況
- (4) その他必要な事項

3. 乙は、被災による損壊や交通の途絶等、不測の事態により医療機器等の確保、供給が困難な場合は、速やかに甲に通知するものとする。

(費用弁償等)

第5条 引き取った物資の代金は、物資を災害救助法に基づく救助に使用した場合は甲が、それ以外の場合にあっては、提供を受けた者が負担するものとする。

甲と乙とは、本協定書を2通作成し、それぞれ記名押印の上、その1通を保有する。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

甲 住所
都道府県名
代表者 印

乙 住所
〇〇〇医療機器販売業協会
代表者 印

年 月 日

殿

〇〇〇担当部局長

災害時における_____供給要請書（第 号）

災害時における_____の調達業務に関する協定第2条に基づき、次のとおり要請しました。

記

1. 要請日時 年 月 日 時 分

2. 要請品目

品 目	規 格	包装単位	注文数	備 考

（注）要請品目に欠品又は不足が生じる場合、同種・同効の品目で代用することができます。

3. 履行期日 年 月 日 時 分

4. 履行場所

5. 要請担当者

職・氏名

電話番号

FAX 番号

6. 備 考

以上

殿

〇〇〇医療機器販売業協会 印

災害時における_____の調達業務に関する協定第4条に基づき、
年 月 日付(第 号)の要請に対し、措置した内容は次のとおりです。

記

1. 供給品目

品 目	規 格	包装単位	注文数	担当会社名

2. 担当会社

3. 備 考

注：協定実施細目第4条に基づく〇〇〇の要請に対する措置状況の報告は、本様式を使用し、明細は別紙により取りまとめて報告することができる。

以上

医療機器等の調達に関する協定書

〇〇県（以下、「甲」という。）と〇〇県医療機器販売業協会（以下、「乙」という。）とは、災害救助等に必要な物資（以下、「物資」という。）の確保を図るため、次のとおり協定を締結する。

（要請）

第1条 甲は、次に掲げる場合において、物資を調達する必要があると認めるときは、乙に対し、その保有する物資の供給を要請することができるものとする。

- （1）県内に災害が発生し、又は発生するおそれがあるとき。
- （2）県外の災害救助のため、国又は他の都道府県から、物資の調達の斡旋を要請されたとき。
- （3）その他知事が特に必要と認めるとき。

（物資の範囲）

第2条 甲が乙に供給を要請する物資は、乙が保有する物資で、次に掲げるものとする。

- （1）カテーテル、注射器、ダイアライザー等の医療機器
- （2）その他、甲が必要とし乙が了解した物資

（要請の方法）

第3条 第1条の要請は、文書により行うものとする。ただし、文書により要請するいとまがないときは、口頭により要請し、事後、速やかに文書を交付するものとする。

2 やむを得ない事情により乙に連絡がつかない場合には、甲は直接乙の会員に対し要請することができるものとする。

（要請に基づく乙の措置）

第4条 乙は、第1条の要請を受けたときは、その要請事項について速やかに適切な措置をとるとともに、その措置の状況を甲に連絡するものとする。

（物資の引渡し）

第5条 物資の引渡し場所は、災害救助法に基づく救助に使用する場合は、甲が指定するものとし、甲は、当該場所で指定した職員等に要請に係る物資を確認させたいえ、乙から引渡しを受けるものとする。

2 前項によらない場合は、物資を使用する者が直接引渡しを受けるものとする。

（物資の価格）

第6条 物資の取引価格は、災害発生時直前における適正な価格（乙が引渡しのための輸送を行った場合は、その輸送費を含む。）とする。

（代金の支払）

第7条 引き取った物資の代金は、物資を災害救助法に基づく救助に使用した場合は甲が、それ以外の場合にあっては、提供を受けた者が負担するものとする。

（協議事項）

第8条 この協定に定めのない事項及びこの協定に関し疑義が生じたときは、その都度、甲と協議して定めるものとする。

（取扱窓口）

第9条 この協定の取扱窓口は、甲にあっては保健福祉部薬務課、乙にあっては、乙の事務局とする。

2 甲及び乙は、毎年度当初に、それぞれの取扱窓口の連絡担当者及び連絡手段等について、相互に確認するものとする。

（有効期間）

第10条 この協定は、甲乙いずれかからこの協定を終了する旨の申し出がない限り、継続するものとする。

この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その1通を保有する。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

甲 住所
都道府県名
代表者 印

乙 住所
〇〇〇医療機器販売業協会
代表者 印

本大災害時の対応マニュアルは、毎年7月に総務広報部会長の指示で見直すこととする。